

道路関係の費用便益比（B／C）算定等資料

- 一般国道2号 西広島バイパス P. 1
- 中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）
..... P.2 2
- 中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西粟倉）
一般国道373号 志戸坂峠道路 P.3 4
- 一般国道53号 岡山北バイパス P.5 7

一般国道2号 西広島バイパス
〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 西広島バイパス
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている
		事業全体：費用便益比（B／C）＝7.8 （経済的純現在価値（B－C）＝25,285億円、経済的内部収益率（E I R R）＝17.3%） 残事業：費用便益比（B／C）＝1.5 （経済的純現在価値（B－C）＝127億円、経済的内部収益率（E I R R）＝6.4%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標	指標チェックの根拠
1. 活力	中流なモビリティの確保	区間a（費用便益分析対象区間）について： 経済損失削減時間：1,639.1千人・時間/年（12,286.4千人・時間/年⇒10,647.4千人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について：（該当区間名）一般国道2号現道部（宮島街道） 並行区間等（当該区間）の経済損失削減率：約0.6%（807.4千人・時間/年⇒571.1千人・時間/年）
	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	
	■ 現道等における遅延時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間（広島市中区国泰寺町）、旅行速度16.0km/h 改善見込み 対象区間（広島市中区舟入中町）、旅行速度16.0km/h 改善見込み
	□ 現道又は並行区間等における路切交通遮断量が10,000台時/日以上の路切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれる路線：広島バスター（広島市）～四季が丘団地（廿日市市）（12往復/日）ほか10路線
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：広島駅、対象自治体名：廿日市市 改善見込み（廿日市役所～広島駅、41分⇒27分）
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	■ 中心市街地内で行う事業である	当該区間は中心市街地（D10区間）内の事業である
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	□ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	対象地区：廿日市市 改善見込み(31分⇒18分)
		□ 高速自動車国道と並行する自動車道(A路線)としての位置づけ有り	日常活動圏中心城市：広島市
		■ 地域高規格道路の位置づけあり	
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心城市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心城市へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する	
2. 暮らし	個性ある地域の形成	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	世界文化遺産厳島神社を有する観光地宮島(H28年間観光入込客数520万人) 世界文化遺産原爆ドームを有する平和記念公園(同174万人 ※平和記念資料館の来客者数)
		□ 新規整備の公共施設へ直結する道路である	
		□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間に於いて、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		□ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
		□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
		■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる第三次医療機関名称：広島市民病院、広島大学病院、広島県立病院 アクセス向上が見込まれる自治体等：広島市西区、広島市佐伯区
		■ 現道等に災害事故が500件/便台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	500便台キロ以上である区間・箇所：(広島市役所前交差点：516.2件/便台キロ)
		□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は半量、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
		□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
3. 安全	安全な生活環境の確保	■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	広島県緊急輸送道路ネットワーク計画(H25.6月策定)で第1次緊急輸送道路に指定(一般国道2号)
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	宮島街道
		□ 並行する高規格ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)	
		□ 現道等の防災拠点又は震災後必要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解除される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	

4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約63.2千t/年（整備なし4,203.8千t/年⇒整備あり4,140.6千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約224.6t-NO/年（整備なし：11,440.7t-NO/年⇒整備あり11,216.1t-NO/年・・・約2.0%削減）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約13.2t/年（整備なし600.9t/年⇒整備あり587.7t/年・・・約2.2%削減）
		■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	住吉町（下り）：夜間騒音レベル=71db
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のア/ロ/エ/トとの関係	■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	一般国道2号広島市道路と一体整備により機能分担を図る （広島市道路：通過交通処理、西広島バイパス：多重の都市内交通）
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	第5次広島市基本計画（平成21年10月）に位置づけあり
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

様式－2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道2号	西広島バイパス	L=19.4km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
17,700～92,000	4	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成26年度		
単純合計	979億円	181億円	1,161億円
うち残事業分	306億円	23億円	329億円
基準年における 現在価値 (C)	3,414億円	289億円	3,704億円
うち残事業分	235億円	6.5億円	241億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成26年度			
供用年	平成37年度			
単年便益 (初年便益)	189億円	24億円	10億円	224億円
基準年における 現在価値 (B)	24,482億円	3,147億円	1,360億円	28,989億円
うち残事業分	223億円	93億円	53億円	369億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	7.8
経済的純現在価値(事業全体)	25,285億円
経済的内部収益率(事業全体)	17.3%
費用便益比(残事業)	1.5
経済的純現在価値(残事業)	127億円
経済的内部収益率(残事業)	6.4%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	17,700～92,000	±10%	7.5～8.2
事業費	979億円	±10%	7.8～7.9
事業期間	60年	±20%	7.8～7.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	17,700～92,000	±10%	1.4～1.6
事業費	306億円	±10%	1.4～1.7
事業期間	10年	±20%	1.4～1.7

交通状況の変化

様式－3①

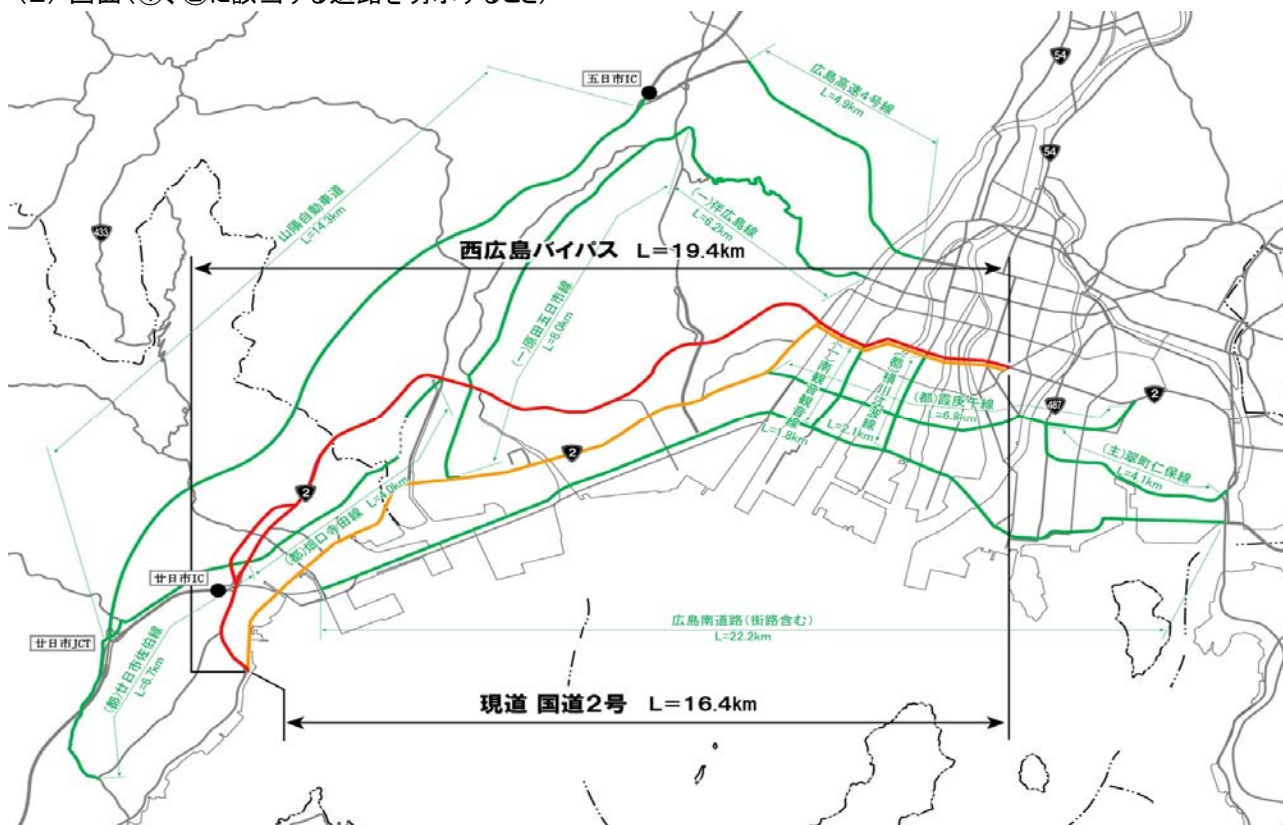
事業名:西広島バイパス(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 19.4km	交通量	[台/日]	-	57,300	
	走行時間	[分]	-	38	
	走行時間費用	[億円/年]	-	383.89	
②主な周辺道路	国道2号 : 16.4km	交通量	[台/日]	34,100	22,000
		走行時間	[分]	53	41
		走行時間費用	[億円/年]	348.43	158.48
	広島南道路 : 22.8km	交通量	[台/日]	47,100	28,300
		走行時間	[分]	44	34
		走行時間費用	[億円/年]	443.80	183.50
	霞庚午線,翠町 仁保線他 : 14.8km	交通量	[台/日]	32,000	25,300
		走行時間	[分]	35	31
		走行時間費用	[億円/年]	213.55	142.30
	原田五日市線,伴 広島線他 : 24.9km	交通量	[台/日]	24,200	17,100
		走行時間	[分]	80	66
		走行時間費用	[億円/年]	313.78	176.77
	広島高速4号線,山陽道 : 19.2km	交通量	[台/日]	38,500	31,100
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	98.93	80.27
③その他道路合計 : 2994.9km		走行時間費用	[億円/年]	9,177.57	9,036.67

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 3115.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,596.05	10,161.87	434.18

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

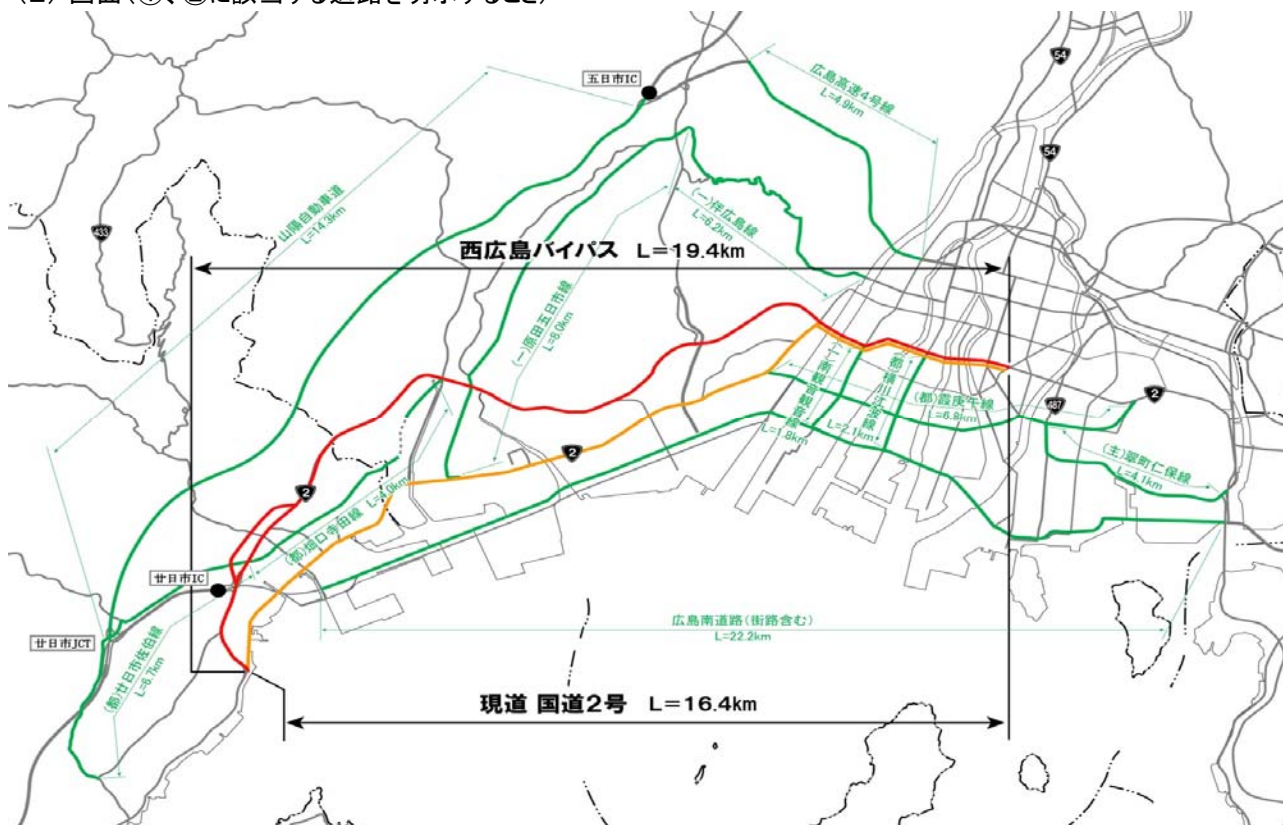
事業名:西広島バイパス(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 19.4km	交通量	[台/日]	61,400	57,300	
	走行時間	[分]	28	38	
	走行時間費用	[億円/年]	324.41	383.89	
②主な周辺道路	国道2号 : 16.4km	交通量	[台/日]	27,200	22,000
		走行時間	[分]	42	41
		走行時間費用	[億円/年]	208.21	158.48
	広島南道路 : 22.8km	交通量	[台/日]	28,300	28,300
		走行時間	[分]	34	34
		走行時間費用	[億円/年]	182.14	183.50
	霞庚午線,翠町仁保線他 : 14.8km	交通量	[台/日]	24,900	25,300
		走行時間	[分]	31	31
		走行時間費用	[億円/年]	140.69	142.30
	原田五市線,伴広島線他 : 24.9km	交通量	[台/日]	17,100	17,100
		走行時間	[分]	66	66
		走行時間費用	[億円/年]	177.13	176.77
	広島高速4号線,山陽道 : 19.2km	交通量	[台/日]	31,100	31,100
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	80.32	80.27
③その他道路合計 : 2994.9km		走行時間費用	[億円/年]	9,065.32	9,036.67

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3115.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,178.23	10,161.87	16.36

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：西広島バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成26年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	☒ (H42年) ☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
	推計に用いたOD表	いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載	
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他(	☐	
	開発交通量の考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	☐	
		最終配分の速度 採用理由を記載	☐	
その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		☒		

事業名：西広島バイパス

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する	☐		
その他				

事業名： 西広島バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他（概略事業計画による値を採用）	☒	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		実績値に基づき維持管理費を算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮 (対策内容、費用等)	☐
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名: 西広島バイパス(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-14年目	S40	6.8333	32.8	0.10	1.90		
-13年目	S41	6.5705	34.7	0.28	4.84		
-12年目	S42	6.3178	36.6	4.11	64.77		
-11年目	S43	6.0748	38.5	7.75	111.65		
-10年目	S44	5.8412	40.8	11.61	151.76		
-9年目	S45	5.6165	43.5	25.45	300.01		
-8年目	S46	5.4005	45.6	62.50	675.80		
-7年目	S47	5.1928	48.7	78.11	760.41		
-6年目	S48	4.9931	56.1	37.65	305.94		
-5年目	S49	4.8010	66.9	14.54	95.27		
-4年目	S50	4.6164	70.7	10.02	59.73		
-3年目	S51	4.4388	76.7	10.00	52.84		
-2年目	S52	4.2681	81.3	14.20	68.06		
-1年目	S53	4.1039	84.7	5.30	23.45		
暫定供用年	S54	3.9461	86.9	2.50	10.36	3.53	14.63
1年目	S55	3.7943	92.4	2.20	8.25	3.53	13.23
2年目	S56	3.6484	94.8	1.85	6.50	3.53	12.40
3年目	S57	3.5081	95.8	1.85	6.19	3.53	11.80
4年目	S58	3.3731	96.8	0.75	2.39	3.53	11.23
5年目	S59	3.2434	98.7	0.65	1.95	3.53	10.59
6年目	S60	3.1187	99.5	1.10	3.15	3.53	10.10
7年目	S61	2.9987	101.2	0.75	2.03	3.53	9.55
8年目	S62	2.8834	101.0	1.20	3.13	3.53	9.20
9年目	S63	2.7725	101.5	0.90	2.24	3.53	8.80
10年目	H1	2.6658	104.2	0.58	1.35	3.53	8.25
11年目	H2	2.5633	106.5	0.19	0.42	3.53	7.76
12年目	H3	2.4647	109.1	0.19	0.39	3.53	7.28
13年目	H4	2.3699	110.6	1.94	3.80	3.53	6.91
14年目	H5	2.2788	110.9	4.08	7.65	3.53	6.62
15年目	H6	2.1911	110.8	0.49	0.88	3.53	6.37
16年目	H7	2.1068	109.9	0.49	0.86	3.53	6.18
17年目	H8	2.0258	109.5	0.49	0.83	3.53	5.96
18年目	H9	1.9479	110.4	9.81	15.80	3.53	5.69
19年目	H10	1.8730	109.9	28.82	44.84	3.53	5.49
20年目	H11	1.8009	108.4	23.12	35.07	3.53	5.35
21年目	H12	1.7317	107.2	45.38	66.93	3.53	5.21
22年目	H13	1.6651	105.7	63.06	90.69	3.53	5.08
23年目	H14	1.6010	103.8	28.75	40.49	3.53	4.97
24年目	H15	1.5395	102.3	26.86	36.90	3.53	4.85
25年目	H16	1.4802	101.0	21.93	29.34	3.53	4.72
26年目	H17	1.4233	99.6	10.48	13.67	3.53	4.61
27年目	H18	1.3686	98.7	10.75	13.61	3.53	4.47
28年目	H19	1.3159	97.6	16.68	20.53	3.53	4.35
29年目	H20	1.2653	96.8	22.08	26.35	3.53	4.21
30年目	H21	1.2167	95.6	36.06	41.90	3.53	4.10
31年目	H22	1.1699	93.7	16.27	18.55	3.53	4.02
32年目	H23	1.1249	92.1	4.58	5.11	3.53	3.94
33年目	H24	1.0816	91.3	2.19	2.37	3.53	3.82
34年目	H25	1.0400	91.3	0.10	0.10	3.53	3.67
35年目	H26	1.0000	91.3	2.41	2.41	3.53	3.53
36年目	H27	0.9615	91.3	4.44	4.27	3.53	3.39
37年目	H28	0.9246	91.3	6.48	5.99	3.53	3.26
38年目	H29	0.8890	91.3	12.96	11.52	3.53	3.14
39年目	H30	0.8548	91.3	14.26	12.19	3.53	3.02
40年目	H31	0.8219	91.3	32.96	27.09	3.53	2.90
41年目	H32	0.7903	91.3	53.72	42.46	3.53	2.79
42年目	H33	0.7599	91.3	54.63	41.51	3.53	2.68
43年目	H34	0.7307	91.3	53.70	39.24	3.53	2.58
44年目	H35	0.7026	91.3	50.93	35.78	3.53	2.48
45年目	H36	0.6756	91.3	22.03	14.88	3.53	2.38
供用開始年次	H37	0.6496	91.3			4.73	3.07
47年目	H38	0.6246	91.3			4.73	2.95
48年目	H39	0.6006	91.3			4.73	2.84
49年目	H40	0.5775	91.3	-110.90	-64.04	4.73	2.73
合計				868.36	3414.37	181.30	289.18

単純事業費計		979.26	181.30
--------	--	--------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名:西広島バイパス(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-10年目	H27	0.9615	91.3	4.44	4.27		
-9年目	H28	0.9246	91.3	6.48	5.99		
-8年目	H29	0.8890	91.3	12.96	11.52		
-7年目	H30	0.8548	91.3	14.26	12.19		
-6年目	H31	0.8219	91.3	32.96	27.09		
-5年目	H32	0.7903	91.3	53.72	42.46		
-4年目	H33	0.7599	91.3	54.63	41.51		
-3年目	H34	0.7307	91.3	53.70	39.24		
-2年目	H35	0.7026	91.3	50.93	35.78		
-1年目	H36	0.6756	91.3	22.03	14.88		
供用開始年次	H37	0.6496	91.3			0.45	0.29
1年目	H38	0.6246	91.3			0.45	0.28
2年目	H39	0.6006	91.3			0.45	0.27
3年目	H40	0.5775	91.3			0.45	0.26
4年目	H41	0.5553	91.3			0.45	0.25
5年目	H42	0.5339	91.3			0.45	0.24
6年目	H43	0.5134	91.3			0.45	0.23
7年目	H44	0.4936	91.3			0.45	0.22
8年目	H45	0.4746	91.3			0.45	0.21
9年目	H46	0.4564	91.3			0.45	0.21
10年目	H47	0.4388	91.3			0.45	0.20
11年目	H48	0.4220	91.3			0.45	0.19
12年目	H49	0.4057	91.3			0.45	0.18
13年目	H50	0.3901	91.3			0.45	0.18
14年目	H51	0.3751	91.3			0.45	0.17
15年目	H52	0.3607	91.3			0.45	0.16
16年目	H53	0.3468	91.3			0.45	0.16
17年目	H54	0.3335	91.3			0.45	0.15
18年目	H55	0.3207	91.3			0.45	0.14
19年目	H56	0.3083	91.3			0.45	0.14
20年目	H57	0.2965	91.3			0.45	0.13
21年目	H58	0.2851	91.3			0.45	0.13
22年目	H59	0.2741	91.3			0.45	0.12
23年目	H60	0.2636	91.3			0.45	0.12
24年目	H61	0.2534	91.3			0.45	0.11
25年目	H62	0.2437	91.3			0.45	0.11
26年目	H63	0.2343	91.3			0.45	0.11
27年目	H64	0.2253	91.3			0.45	0.10
28年目	H65	0.2166	91.3			0.45	0.10
29年目	H66	0.2083	91.3			0.45	0.09
30年目	H67	0.2003	91.3			0.45	0.09
31年目	H68	0.1926	91.3			0.45	0.09
32年目	H69	0.1852	91.3			0.45	0.08
33年目	H70	0.1780	91.3			0.45	0.08
34年目	H71	0.1712	91.3			0.45	0.08
35年目	H72	0.1646	91.3			0.45	0.07
36年目	H73	0.1583	91.3			0.45	0.07
37年目	H74	0.1522	91.3			0.45	0.07
38年目	H75	0.1463	91.3			0.45	0.07
39年目	H76	0.1407	91.3			0.45	0.06
40年目	H77	0.1353	91.3			0.45	0.06
41年目	H78	0.1301	91.3			0.45	0.06
42年目	H79	0.1251	91.3			0.45	0.06
43年目	H80	0.1203	91.3			0.45	0.05
44年目	H81	0.1157	91.3			0.45	0.05
45年目	H82	0.1112	91.3			0.45	0.05
46年目	H83	0.1069	91.3			0.45	0.05
47年目	H84	0.1028	91.3			0.45	0.05
48年目	H85	0.0989	91.3			0.45	0.04
49年目	H86	0.0951	91.3	0.00	0.00	0.45	0.04
合計				306.11	234.94	22.50	6.53
単純事業費計				306.11		22.50	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

箇所名: 西広島バイパス(残事業)

便益の現在価値算定表

年次	年度 (基準年)	総走行台別の年次伸び率 (山陽道・山口)				割引率 (A)	GDP デレター (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)				合 計 (億円)	
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)×(B)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②×(A)×(B)	③	現在価値 ③×(A)×(B)		便益合計 (①~③) 割引率4%
供用開始年次	H26	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.6496	91.3	8.87	2.59	4.76	16.22	10.53	3.20	0.62	2.78	6.59	4.28	3.93	2.55	26.74	17.37
1年目	H27	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.6246	91.3	8.84	2.58	4.83	16.25	10.15	3.19	0.61	2.82	6.62	4.14	3.93	2.45	26.80	16.74
2年目	H28	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.6006	91.3	8.82	2.56	4.90	16.27	9.77	3.18	0.61	2.86	6.65	3.99	3.93	2.36	26.85	16.13
3年目	H29	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.5775	91.3	8.79	2.55	4.96	16.30	9.41	3.17	0.60	2.90	6.68	3.86	3.93	2.27	26.91	15.54
4年目	H30	0.99707	0.99387	1.01403	0.99988	0.5553	91.3	8.76	2.53	5.03	16.33	9.07	3.16	0.60	2.94	6.70	3.72	3.93	2.18	26.96	14.97
5年目	H31	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.5339	91.3	8.74	2.52	5.10	16.36	8.73	3.15	0.60	2.98	6.73	3.59	3.93	2.10	27.02	14.43
6年目	H32	0.99707	0.99380	1.01364	0.99988	0.5124	91.3	8.71	2.50	5.11	16.28	8.36	3.13	0.59	2.99	6.71	3.44	3.90	2.00	26.89	13.81
7年目	H33	0.99706	0.99376	1.01344	0.99988	0.4908	91.3	8.67	2.48	5.12	16.20	8.00	3.10	0.59	2.99	6.68	3.30	3.88	1.92	26.77	13.21
8年目	H34	0.99706	0.99372	1.01324	0.99988	0.4696	91.3	8.64	2.46	5.12	16.12	7.65	3.08	0.58	2.99	6.66	3.16	3.86	1.83	26.64	12.64
9年目	H35	0.99705	0.99368	1.01304	0.99988	0.4484	91.3	8.61	2.44	5.13	16.04	7.32	3.06	0.58	3.00	6.63	3.03	3.84	1.75	26.51	12.10
10年目	H36	0.99705	0.99364	1.01284	0.99988	0.4272	91.3	8.58	2.42	5.13	15.97	7.01	3.03	0.58	3.00	6.61	2.90	3.81	1.67	26.39	11.58
11年目	H37	0.99704	0.99360	1.01264	0.99988	0.4060	91.3	8.55	2.40	5.14	15.89	6.70	3.01	0.57	3.00	6.58	2.78	3.79	1.60	26.26	11.08
12年目	H38	0.99704	0.99356	1.01244	0.99988	0.3848	91.3	8.52	2.38	5.15	15.81	6.41	2.98	0.57	3.01	6.56	2.66	3.77	1.53	26.14	10.60
13年目	H39	0.99703	0.99352	1.01224	0.99988	0.3636	91.3	8.49	2.36	5.15	15.73	6.14	2.96	0.56	3.01	6.53	2.55	3.75	1.46	26.01	10.15
14年目	H40	0.99703	0.99348	1.01204	0.99988	0.3424	91.3	8.46	2.34	5.16	15.65	5.87	2.94	0.56	3.01	6.51	2.44	3.72	1.40	25.88	9.71
15年目	H41	0.99702	0.99344	1.01184	0.99988	0.3212	91.3	8.43	2.32	5.16	15.57	5.62	2.91	0.56	3.02	6.48	2.34	3.70	1.33	25.76	9.29
16年目	H42	0.99702	0.99340	1.01164	0.99988	0.3000	91.3	8.40	2.30	5.17	15.49	5.37	2.89	0.55	3.02	6.46	2.24	3.68	1.28	25.63	8.89
17年目	H43	0.99701	0.99336	1.01144	0.99988	0.2788	91.3	8.37	2.28	5.18	15.42	5.14	2.86	0.55	3.02	6.43	2.15	3.65	1.22	25.50	8.51
18年目	H44	0.99701	0.99332	1.01124	0.99988	0.2576	91.3	8.34	2.26	5.18	15.34	4.92	2.84	0.54	3.03	6.41	2.06	3.63	1.16	25.38	8.14
19年目	H45	0.99700	0.99328	1.01104	0.99988	0.2364	91.3	8.31	2.24	5.19	15.26	4.70	2.81	0.54	3.03	6.38	1.97	3.61	1.11	25.25	7.79
20年目	H46	0.99700	0.99324	1.01084	0.99988	0.2152	91.3	8.28	2.22	5.19	15.18	4.50	2.79	0.54	3.03	6.36	1.89	3.59	1.06	25.13	7.45
21年目	H47	0.99699	0.99320	1.01064	0.99988	0.1940	91.3	8.25	2.20	5.20	15.10	4.30	2.77	0.53	3.04	6.33	1.81	3.56	1.02	25.00	7.13
22年目	H48	0.99699	0.99316	1.01044	0.99988	0.1728	91.3	8.22	2.18	5.21	15.02	4.12	2.74	0.53	3.04	6.31	1.73	3.54	0.97	24.87	6.82
23年目	H49	0.99698	0.99312	1.01024	0.99988	0.1516	91.3	8.19	2.16	5.21	14.94	3.94	2.72	0.52	3.04	6.28	1.66	3.52	0.93	24.75	6.52
24年目	H50	0.99698	0.99308	1.01004	0.99988	0.1304	91.3	8.16	2.14	5.22	14.87	3.77	2.69	0.52	3.05	6.26	1.59	3.50	0.89	24.62	6.24
25年目	H51	0.99697	0.99304	1.00984	0.99988	0.1092	91.3	8.13	2.12	5.23	14.79	3.60	2.67	0.51	3.05	6.23	1.52	3.47	0.85	24.50	5.97
26年目	H52	0.99697	0.99300	1.00964	0.99988	0.0880	91.3	8.10	2.10	5.23	14.71	3.45	2.64	0.51	3.05	6.21	1.45	3.45	0.81	24.37	5.71
27年目	H53	0.99696	0.99296	1.00944	0.99988	0.0668	91.3	8.07	2.08	5.24	14.63	3.30	2.62	0.51	3.06	6.19	1.39	3.43	0.77	24.24	5.46
28年目	H54	0.99695	0.99292	1.00924	0.99988	0.0456	91.3	8.04	2.06	5.24	14.55	3.15	2.60	0.50	3.06	6.16	1.33	3.41	0.74	24.12	5.22
29年目	H55	0.99695	0.99288	1.00904	0.99988	0.0244	91.3	8.01	2.04	5.25	14.47	2.98	2.57	0.50	3.07	6.14	1.28	3.38	0.70	23.99	5.00
30年目	H56	0.99694	0.99284	1.00884	0.99988	0.0032	91.3	7.98	2.02	5.25	14.39	2.88	2.55	0.49	3.07	6.11	1.22	3.36	0.67	23.86	4.76
31年目	H57	0.99694	0.99280	1.00864	0.99988	-0.0180	91.3	7.95	2.00	5.26	14.31	2.76	2.52	0.49	3.07	6.09	1.17	3.34	0.64	23.74	4.57
32年目	H58	0.99693	0.99276	1.00844	0.99988	-0.0368	91.3	7.92	1.98	5.26	14.24	2.64	2.50	0.49	3.08	6.06	1.12	3.31	0.61	23.61	4.37
33年目	H59	0.99693	0.99272	1.00824	0.99988	-0.0556	91.3	7.89	1.96	5.27	14.16	2.52	2.47	0.48	3.08	6.04	1.07	3.29	0.59	23.49	4.18
34年目	H60	0.99692	0.99268	1.00804	0.99988	-0.0744	91.3	7.86	1.94	5.28	14.08	2.41	2.45	0.48	3.08	6.01	1.03	3.27	0.56	23.36	4.00
35年目	H61	0.99692	0.99264	1.00784	0.99988	-0.0932	91.3	7.83	1.92	5.28	14.00	2.30	2.43	0.47	3.09	5.99	0.99	3.25	0.53	23.23	3.82
36年目	H62	0.99691	0.99260	1.00764	0.99988	-0.1120	91.3	7.80	1.90	5.29	13.92	2.20	2.40	0.47	3.09	5.96	0.94	3.22	0.51	23.11	3.66
37年目	H63	0.99691	0.99256	1.00744	0.99988	-0.1308	91.3	7.77	1.88	5.29	13.84	2.11	2.38	0.46	3.09	5.94	0.90	3.20	0.49	22.98	3.50
38年目	H64	0.99690	0.99252	1.00724	0.99988	-0.1496	91.3	7.74	1.86	5.32	13.76	2.01	2.35	0.46	3.10	5.91	0.87	3.18	0.47	22.85	3.34
39年目	H65	0.99690	0.99248	1.00704	0.99988	-0.1684	91.3	7.71	1.84	5.33	13.69	1.93	2.33	0.46	3.10	5.89	0.83	3.16	0.44	22.73	3.20
40年目	H66	0.99689	0.99244	1.00684	0.99988	-0.1872	91.3	7.68	1.82	5.34	13.61	1.84	2.31	0.45	3.11	5.86	0.79	3.13	0.42	22.60	3.06
41年目	H67	0.99689	0.99240	1.00664	0.99988	-0.2060	91.3	7.65	1.80	5.35	13.53	1.76	2.28	0.45	3.11	5.84	0.76	3.11	0.40	22.48	2.92
42年目	H68	0.99688	0.99236	1.00644	0.99988	-0.2248	91.3	7.62	1.78	5.36	13.45	1.68	2.26	0.44	3.11	5.81	0.73	3.09	0.39	22.35	2.80
43年目	H69	0.99688	0.99232	1.00624	0.99988	-0.2436	91.3	7.59	1.76	5.37	13.37	1.61	2.23	0.44	3.11	5.79	0.70	3.07	0.37	22.22	2.67
44年目	H70	0.99687	0.99228	1.00604	0.99988	-0.2624	91.3	7.56	1.74	5.38	13.29	1.54	2.21	0.44	3.12	5.76	0.67	3.04	0.35	22.10	2.56
45年目	H71	0.99687	0.99224	1.00584	0.99988	-0.2812	91.3	7.53	1.72	5.39	13.21	1.47	2.18	0.43	3.12	5.74	0.64	3.02	0.34	21.97	2.44
46年目	H72	0.99686	0.99220	1.00564	0.99988	-0.3000	91.3	7.50	1.70	5.40	13.14	1.40	2.16	0.43	3.12	5.71	0.61	3.00	0.32	21.85	2.34
47年目	H73	0.99686	0.99216	1.00544	0.99988	-0.3188	91.3	7.47	1.68	5.41	13.06	1.34	2.14	0.42	3.13	5.69	0.58	2.98	0.31		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	西広島バイパス	4／4	19.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	77,277	
	改良費		式	1	14,746	
		土工	m3	11,473,333	9,977	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m3	—	—	
		法面工	m ²	82,565	24	盛土法面
		擁壁工	式	1	2,359	ブロック積擁壁
		函渠工	式	1	2,386	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	39,753	
		100m以上	m	6,725	37,647	ME橋(13橋)
		100m未満	m	568	2,106	PC橋(19橋)、ME橋(4橋)
	トンネル費		式	1	4,187	
		NATM	m	1,761	4,187	4本(上下線)
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	1	6,942	
		IC	箇所	19	6,942	ダイヤモンド型(11箇所)、トランペット型(1箇所)、ランプ(7箇所)
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	3,875	
		車道舗装	m ²	365,460	3,716	
		歩道舗装	m ²	20,470	159	
	附帯施設費		式	1	7,774	
		交通管理施設工	式	1	3,794	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
遮音壁		m	4,566	3,980		
②用地及び補償費			式	1	11,996	
	用地費		式	1	11,137	
		宅地	m ²	43,073	1,828	
		田畑	m ²	126,711	1,888	
		山林・原野	m ²	437,916	7,422	
	補償費		式	1	859	
③間接経費			式	1	12,927	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					102,200	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	西広島バイパス	4／4	19.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	27,118	
	改良費		式	1	115	
		土工	m ³	—	—	
		軟弱地盤改良工	m ³	—	—	
		法面工	m ²	—	—	
		擁壁工	式	—	—	
		函渠工	式	1	115	水路工、等
	橋梁費		式	1	18,400	
		100m以上	m	2,283	18,400	ME橋(7橋)
		100m未満	m	—	—	
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	1	2,014	
		IC	箇所	5	2,014	ランプ(5箇所)
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	402	
		車道舗装	m ²	21,720	345	
		歩道舗装	m ²	7,270	57	
	附帯施設費		式	1	6,187	
		交通管理施設工	式	1	2,416	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
		遮音壁	m	4,566	3,771	
②用地及び補償費			式	—	—	
	用地費		式	—	—	
		宅地	m ²	—	—	
		田畑	m ²	—	—	
		山林・原野	m ²	—	—	
	補償費		式	—	—	
③間接経費			式	1	5,938	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					33,056	

< 前回評価(平成26年度)時点 >

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	西広島バイパス	2～8	19.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	19.4	3,382	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	15,732	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			19,114	

< 前回評価(平成26年度)時点 >

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	西広島バイパス	2～4	2.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.3	460	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	1,840	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			2,300	

中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋木次）

〔費用便益比（ B/C ）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	中国横断自動車道 尾道松江線（三次～三刀屋本次）
事業主体	中国地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（車行便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（整備無）：6,623万人・時間/年 渋滞損失削減時間：6,733万人・時間/年（削減率1.6%） 区間b（当該区間／並行区間）について（並行区間名：国道54号） 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減時間（整備無）：77万人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：約61%削減（77万人・時間/年⇒30万人・時間/年）
	○ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	
	○ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
	● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	広島～松江（H22：28度/日 ⇒ H29：36度/日） 広島～出雲（H22：16度/日 ⇒ H29：18度/日）
	● 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	対象駅：新尾道駅、対象自治体名：雲南市 改善状況：雲南市役所～新尾道駅 整備前（H22）185分 ⇒ 整備後（H27）96分
	● 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	対象空港：広島空港、対象自治体名：松江市 改善状況：松江市役所～広島空港 整備前（H22）223分 ⇒ 整備後（H27）139分
物流効率化の支援	● 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	対象港湾：境港、対象自治体名：雲南市吉田町 改善状況：雲南市吉田町～境港 整備前（H22）108分 ⇒ 整備後（H27）84分
	● 農林水産物を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	農林水産物を主体とする地域名：雲南市（葉ネギ等）、主な出荷先：広島県、大阪府
都市の再生	☐ 現道等における総重量25tの車両もしくは180座席背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	
	○ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
	○ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果	
	○ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	
	○ 中心市街地内で行われたことによる効果	
	☐ 幹線都市計画道路路線密度が1.5km/km以下である市街地内での事業である	
	☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路路線密度が向上	
	☐ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となった	

国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自警道（A 路線）としての位置づけあり	
	☐ 地域高規格道路の位置づけあり	
	☒ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを作成する	対象となる拠点都市間：三次市～松江市
	☒ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市間：三次市～松江市
	☐ 現道等における交通不能区間が解消	
	☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消	
	☒ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	対象自治体名：庄原市高野町、日常活動圏中心都市：三次市 改善状況：三次市～庄原市高野町 整備前（H22）58分 ⇒ 整備後（H27）38分
	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	
	☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	
	☒ 主要な観光地へのアクセス向上による効果	松江城 整備前（H22）28万人 ⇒ 整備後（H28）52万人 出雲大社 整備前（H22）247万人 ⇒ 整備後（H28）606万人 足立美術館 整備前（H22）59万人 ⇒ 整備後（H28）64万人 等
2. 暮らし	☐ 特別立地法に基づく事業としての効果	
	☐ 新規整備の公共施設と直結されたことによる効果	
	☐ 歴史景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路事業等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果	
	☐ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	
	☐ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	
	☐ 対象区間が電線類地中化５ヶ年計画に位置づけあり	
	☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成	
	☒ 三次医療施設へのアクセス向上の状況	対象となる三次医療施設名称：島根県立中央病院、アクトセ向上が見込まれる自治体名：雲南市吉田町 改善状況：雲南市吉田町～島根県立中央病院 整備前（H27）55分 ⇒ 整備後（H27）42分
	☒ 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	対象区間の現道（R54）自動車交通量 整備前（H22）4,841台/日 ⇒ 整備後（H27）2,096台/日 対象区間の現道（R54）交通事故 整備前（H23）44件/年 ⇒ 整備後（H26）12件/年
	☐ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況	
3. 安全	☐ 近隣市へのルートが１つしかなく、災害による１～２箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消	
	☒ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	島根県緊急輸送道路ネットワーク計画における第１次緊急輸送道路に指定

4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成 □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能 ■ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消 □ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消 □ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加 □ 幅員6m以上の道路がないため消火活動ができない地区が解消 □ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能 ● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量 ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 ○ 現道等で騒音レベルが夜間基準限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況 ○ その他、環境や景観上の効果	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道54号、代替する区間（三次～三刀屋木次） 並行する国道54号の要防災対策箇所2箇所を回避できる 並行する国道54号に架け替えの必要のある橋梁はない
		● CO2排出削減量：約25千t/年（整備なし：3,042千t/年⇒整備あり：3,017千t/年） ● 排出削減量：約62t/年（整備なし：7,579t/年⇒整備あり：7,517t/年） ● 排出削減量：約5t/年（整備なし：405t/年⇒整備あり：399t/年）	
		○ 道路等で騒音レベルが夜間基準限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	
		○ その他、環境や景観上の効果	
		■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路プログラムに位置づけられている	広島県道路整備計画2016 広島県広島域道路整備基本計画 等
		● 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果	中国横断道尾道松江線（尾道～三次）との一体整備による広島県東部地域と山陽地域との連携強化
		● 他機関との連携プログラムに関する効果	ひろしま未来チャレンジビジョン改訂版（H27.10） 位置付けとそれに伴う効果（記載されている）
		● その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	「道の駅たかの」、 「道の駅たたらはる香番地」が開業 「神原企業団地（雲南市）」を整備中 「加茂BSスマートIC」を計画
		その他	
5. その他	他のプロジェクトとの関係		

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
中国横断自動車道	尾道松江線 (三次～三刀屋木次)	L=61.0km	高規格(新直轄)	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8700～12100	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成29年度		
単純合計	1,695億円	703億円	2,398億円
基準年における 現在価値 (C)	2,339億円	368億円	2,707億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成29年度			
供 用 年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	90億円	26億円	11億円	127億円
基準年における 現在価値 (B)	2,352億円	672億円	272億円	3,296億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1.2
経済的純現在価値(事業全体)	588億円
経済的内部収益率(事業全体)	5.2%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式－3①

事業名：尾道松江線(三次～三刀屋木次)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 61.0km		交通量※ ¹	[台/日]	－	10,400
		走行時間※ ²	[分]	－	52
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	－	104.01
②主な周辺道路※ ⁴	国道54号 : 76.9km	交通量	[台/日]	7,700	3,200
		走行時間	[分]	105	104
		走行時間費用	[億円/年]	150.42	59.62
	国道180号 : 30.9km	交通量	[台/日]	5,800	4,500
		走行時間	[分]	41	41
		走行時間費用	[億円/年]	43.82	33.54
	国道183号 : 75.7km	交通量	[台/日]	5,700	4,500
		走行時間	[分]	107	107
		走行時間費用	[億円/年]	124.23	97.90
	山陰自動車道 : 87.6km	交通量	[台/日]	13,500	12,300
		走行時間	[分]	75	75
		走行時間費用	[億円/年]	203.42	187.16
	国道432号 : 33.3km	交通量	[台/日]	1,700	1,000
		走行時間	[分]	45	45
		走行時間費用	[億円/年]	13.88	8.18
③その他道路合計 : 8418.0km		走行時間費用	[億円/年]	6,735.34	6,687.55

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A－B)
合計:8787.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,271.11	7,177.96	93.15

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

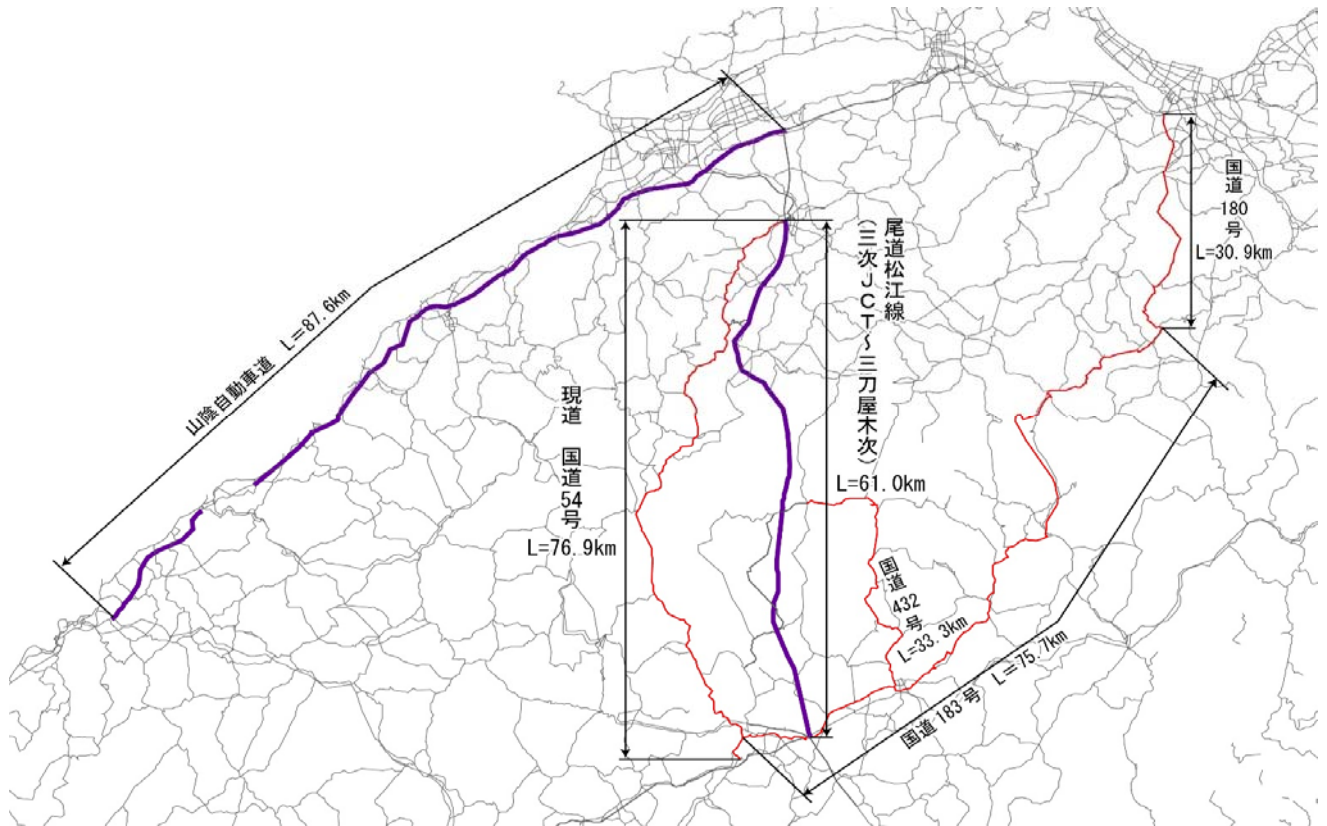
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：尾道松江線（三次～三刀屋木次）

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒
	その他	☐
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成29年度
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 ☒ (H42年) 複数時点での推計 ☐
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計 ☒
		整備の有無のいずれかのみ推計 ☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ推計の場合 ☐ 推計の場合 ☐ 推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) ☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) ☐
		その他 (☐)
	開発交通量の考慮	無 ☒
		有 ☐
		有の場合のみ ☐ 考慮した開発交通量 (トリップ数) () 台トリップ/日 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分 ☐
		転換率式を用いた配分 ☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分 ☒
		均衡配分 (リンクパフォーマンス関数を用いた配分) ☐
		簡易手法 ☐
		簡易手法の採択理由 ☐ 小規模事業である ☐ 山間部海岸部で併行道路が少ない ☐ その他 ()
		簡易手法の考え方 (将来交通量の設定方法等) ☐
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 ☐
採用理由を記載		
最終配分の速度 ☐		
採用理由を記載		
その他 (最終配分交通量とQ-V式との関係から平均速度を設定) ☒		

事業名：尾道松江線（三次～三刀屋木次）

(3)

項目			チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	☐
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	冬期交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数	() 日
採用した冬期日数の考え方を記載				
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定		☒	
	()		☐	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		☒	
	独自に設定した値を使用		☐	
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		☒	
	独自に設定した値を使用		☐	
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮		☐	
	中央分離帯の有無を考慮しない		☒	
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない		☒	
	考慮する		☐	
その他				

事業名：尾道松江線（三次～三刀屋木次）

（４）

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他（概略事業計画による値を採用）	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 実績値に基づき維持管理費を算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である		
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載 （対策内容、費用等）				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：尾道松江線(三次～三刀屋木次)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 尾道松江線(三次～三刀屋木次)				単価(億円)		延長(km)	単純単価(億円)
				0.25		61.0	15.18
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-10年目	H15	1.7317	109.0	38.00	62.12		
-9年目	H16	1.6651	108.0	55.06	87.35		
-8年目	H17	1.6010	106.7	123.74	191.06		
-7年目	H18	1.5395	105.9	124.47	186.19		
-6年目	H19	1.4802	105.0	149.99	217.58		
-5年目	H20	1.4233	104.4	197.69	277.33		
-4年目	H21	1.3686	103.0	228.59	312.54		
-3年目	H22	1.3159	101.3	245.71	328.44		
-2年目	H23	1.2653	99.8	261.94	341.73		
-1年目	H24	1.2167	99.0	267.73	338.57		
供用開始年次	H25	1.1699	99.0	2.11	2.57	14.06	17.09
1年目	H26	1.1249	101.5			14.06	16.03
2年目	H27	1.0816	102.9			14.06	15.20
3年目	H28	1.0400	102.9			14.06	14.62
4年目	H29	1.0000	102.9			14.06	14.06
5年目	H30	0.9615	102.9			14.06	13.51
6年目	H31	0.9246	102.9			14.06	13.00
7年目	H32	0.8890	102.9			14.06	12.50
8年目	H33	0.8548	102.9			14.06	12.01
9年目	H34	0.8219	102.9			14.06	11.55
10年目	H35	0.7903	102.9			14.06	11.11
11年目	H36	0.7599	102.9			14.06	10.68
12年目	H37	0.7307	102.9			14.06	10.27
13年目	H38	0.7026	102.9			14.06	9.88
14年目	H39	0.6756	102.9			14.06	9.50
15年目	H40	0.6496	102.9			14.06	9.13
16年目	H41	0.6246	102.9			14.06	8.78
17年目	H42	0.6006	102.9			14.06	8.44
18年目	H43	0.5775	102.9			14.06	8.12
19年目	H44	0.5553	102.9			14.06	7.80
20年目	H45	0.5339	102.9			14.06	7.50
21年目	H46	0.5134	102.9			14.06	7.22
22年目	H47	0.4936	102.9			14.06	6.94
23年目	H48	0.4746	102.9			14.06	6.67
24年目	H49	0.4564	102.9			14.06	6.41
25年目	H50	0.4388	102.9			14.06	6.17
26年目	H51	0.4220	102.9			14.06	5.93
27年目	H52	0.4057	102.9			14.06	5.70
28年目	H53	0.3901	102.9			14.06	5.48
29年目	H54	0.3751	102.9			14.06	5.27
30年目	H55	0.3607	102.9			14.06	5.07
31年目	H56	0.3468	102.9			14.06	4.87
32年目	H57	0.3335	102.9			14.06	4.69
33年目	H58	0.3207	102.9			14.06	4.51
34年目	H59	0.3083	102.9			14.06	4.33
35年目	H60	0.2965	102.9			14.06	4.17
36年目	H61	0.2851	102.9			14.06	4.01
37年目	H62	0.2741	102.9			14.06	3.85
38年目	H63	0.2636	102.9			14.06	3.70
39年目	H64	0.2534	102.9			14.06	3.56
40年目	H65	0.2437	102.9			14.06	3.42
41年目	H66	0.2343	102.9			14.06	3.29
42年目	H67	0.2253	102.9			14.06	3.17
43年目	H68	0.2166	102.9			14.06	3.04
44年目	H69	0.2083	102.9			14.06	2.93
45年目	H70	0.2003	102.9			14.06	2.82
46年目	H71	0.1926	102.9			14.06	2.71
47年目	H72	0.1852	102.9			14.06	2.60
48年目	H73	0.1780	102.9			14.06	2.50
49年目	H74	0.1712	102.9	-37.74	-6.46	14.06	2.41
合計				1657.29	2339.01	702.78	368.23

単純事業費計		1695.03	702.78
--------	--	---------	--------

評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:尾道松江線(三次～三刀屋木次)

年次	年度 (基準年)	総走行台の年次別伸び率 (山陰「ロッカ」)				GDP デレ－タ (B)	削減率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合 計	
								① 計				② 計				③			便益合計 (①～③)	現在価値 割引率%
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車種	小型貨物	普通貨物	①*(A)*(B)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	②*(A)*(B)	現在価値 ②*(A)*(B)	現在価値 ③*(A)*(B)			
供用開始年次	H29	0.99473	0.99289	1.00792	0.99574	99.0	39.53	10.57	40.38	90.48	110.02	11.20	2.33	12.15	25.68	31.22	13.74	121.46	154.98	
1年目	H26	0.99470	0.99283	1.00786	0.99572	101.5	39.32	10.50	40.70	90.51	103.22	11.14	2.31	12.24	25.70	29.31	11.25	124.35	145.35	
2年目	H27	0.99467	0.99278	1.00780	0.99570	102.9	39.11	10.42	41.02	90.55	97.93	11.08	2.30	12.34	25.72	27.82	11.20	121.22	137.87	
3年目	H28	0.99464	0.99273	1.00774	0.99568	1.0400	38.90	10.35	41.33	90.58	94.20	11.02	2.28	12.43	25.74	26.77	11.15	121.47	132.57	
4年目	H29	0.99461	0.99268	1.00768	0.99567	1.0000	38.69	10.27	41.65	90.61	90.61	10.96	2.26	12.53	25.76	25.76	11.10	121.47	127.47	
5年目	H30	0.99459	0.99262	1.00762	0.99565	0.9615	38.48	10.20	41.97	90.64	87.16	10.90	2.25	12.62	25.78	24.78	11.06	121.47	122.57	
6年目	H31	0.99456	0.99257	1.00756	0.99563	0.9246	38.27	10.12	42.28	90.67	83.83	10.85	2.23	12.72	25.79	23.85	11.01	121.48	117.86	
7年目	H32	0.99453	0.99251	1.00751	0.99561	0.8890	38.06	10.04	42.60	90.71	80.64	10.79	2.21	12.81	25.81	22.95	10.96	121.48	113.33	
8年目	H33	0.99608	0.99238	1.01104	0.99706	0.8548	37.91	9.97	43.07	90.95	77.75	10.74	2.20	12.96	25.90	22.14	10.93	121.78	109.22	
9年目	H34	0.99607	0.99232	1.01092	0.99705	0.8219	37.76	9.89	43.54	91.20	74.96	10.70	2.18	13.10	25.98	21.35	10.90	128.07	105.26	
10年目	H35	0.99605	0.99226	1.01080	0.99704	0.7903	37.61	9.81	44.01	91.44	72.27	10.66	2.16	13.24	26.06	20.60	10.86	128.37	101.45	
11年目	H36	0.99604	0.99220	1.01069	0.99703	0.7599	37.46	9.74	44.48	91.69	69.67	10.62	2.15	13.38	26.14	19.87	10.83	128.66	97.77	
12年目	H37	0.99602	0.99214	1.01057	0.99702	0.7307	37.32	9.66	44.95	91.93	67.17	10.57	2.13	13.52	26.23	19.16	10.80	128.96	94.23	
13年目	H38	0.99601	0.99208	1.01046	0.99701	0.7026	37.17	9.58	45.42	92.18	64.76	10.53	2.11	13.66	26.31	18.48	10.77	129.25	90.81	
14年目	H39	0.99599	0.99201	1.01035	0.99701	0.6756	37.02	9.51	45.89	92.42	62.44	10.49	2.10	13.80	26.39	17.83	10.73	129.54	87.52	
15年目	H40	0.99597	0.99195	1.01025	0.99700	0.6486	36.87	9.43	46.36	92.66	60.19	10.45	2.08	13.95	26.47	17.20	10.70	129.84	84.34	
16年目	H41	0.99596	0.99188	1.01014	0.99699	0.6246	36.72	9.36	46.83	92.91	58.03	10.41	2.06	14.09	26.56	16.59	10.67	130.13	81.28	
17年目	H42	0.99594	0.99182	1.01004	0.99698	0.6006	36.57	9.28	47.31	93.15	55.95	10.36	2.05	14.23	26.64	16.00	10.64	130.43	78.33	
18年目	H43	0.99893	0.99330	1.00037	0.99202	0.5775	36.20	9.22	47.32	92.74	53.56	10.26	2.03	14.23	26.52	15.32	10.55	129.82	74.97	
19年目	H44	0.99893	0.99325	1.00037	0.99196	0.5553	35.83	9.15	47.34	92.33	51.67	10.16	2.02	14.24	26.41	14.67	10.47	129.21	71.74	
20年目	H45	0.99873	0.99321	1.00037	0.99189	0.5339	35.47	9.09	47.36	91.92	49.07	10.05	2.00	14.24	26.30	14.04	10.38	128.60	68.66	
21年目	H46	0.99862	0.99316	1.00037	0.99182	0.5134	35.10	9.03	47.38	91.50	46.98	9.95	1.99	14.25	26.19	13.44	10.30	127.99	65.71	
22年目	H47	0.99851	0.99312	1.00037	0.99176	0.4936	34.73	8.97	47.39	91.09	44.96	9.84	1.98	14.25	26.07	12.87	10.21	127.38	62.88	
23年目	H48	0.99840	0.99307	1.00037	0.99169	0.4746	34.36	8.91	47.41	90.68	43.04	9.74	1.96	14.26	25.96	12.32	10.13	126.77	60.17	
24年目	H49	0.99829	0.99302	1.00037	0.99162	0.4564	33.99	8.84	47.43	90.26	41.20	9.63	1.95	14.27	25.85	11.80	10.04	126.16	57.58	
25年目	H50	0.99817	0.99297	1.00037	0.99155	0.4388	33.63	8.78	47.45	89.85	39.43	9.53	1.94	14.27	25.74	11.29	9.96	125.55	55.09	
26年目	H51	0.99805	0.99292	1.00037	0.99148	0.4220	33.26	8.72	47.46	89.44	37.74	9.42	1.92	14.28	25.62	10.81	9.87	124.94	52.72	
27年目	H52	0.99893	0.99287	1.00037	0.99140	0.4057	32.89	8.66	47.48	89.03	36.12	9.32	1.91	14.28	25.51	10.35	9.79	124.32	50.44	
28年目	H53	0.99881	0.99282	1.00037	0.99133	0.3901	32.52	8.59	47.50	88.61	34.57	9.22	1.89	14.29	25.40	9.91	9.70	123.71	48.26	
29年目	H54	0.99868	0.99277	1.00037	0.99125	0.3751	32.15	8.53	47.52	88.20	33.09	9.11	1.88	14.29	25.28	9.48	9.62	123.10	46.18	
30年目	H55	0.99855	0.99271	1.00037	0.99118	0.3607	31.78	8.47	47.53	87.79	31.66	9.01	1.87	14.30	25.17	9.08	9.53	122.49	44.18	
31年目	H56	0.99842	0.99266	1.00037	0.99110	0.3468	31.42	8.41	47.55	87.38	30.30	8.90	1.85	14.30	25.06	8.69	9.45	121.88	42.27	
32年目	H57	0.99828	0.99261	1.00037	0.99102	0.3335	31.05	8.35	47.57	86.96	29.00	8.80	1.84	14.31	24.95	8.32	9.36	121.27	40.44	
33年目	H58	0.99814	0.99255	1.00037	0.99094	0.3207	30.68	8.28	47.59	86.55	27.75	8.69	1.83	14.31	24.83	7.96	9.28	120.66	38.69	
34年目	H59	0.99800	0.99250	1.00037	0.99085	0.3083	30.31	8.22	47.60	86.14	26.56	8.59	1.81	14.32	24.72	7.62	9.19	120.05	37.01	
35年目	H60	0.99786	0.99244	1.00037	0.99077	0.2965	29.94	8.16	47.62	85.72	25.41	8.49	1.80	14.32	24.61	7.30	9.11	119.44	35.41	
36年目	H61	0.99771	0.99238	1.00037	0.99068	0.2851	29.58	8.10	47.64	85.31	24.32	8.38	1.79	14.33	24.50	6.98	9.02	118.83	33.87	
37年目	H62	0.99755	0.99232	1.00037	0.99059	0.2741	29.21	8.04	47.66	84.90	23.27	8.28	1.77	14.33	24.38	6.68	8.94	118.22	32.40	
38年目	H63	0.99740	0.99226	1.00037	0.99051	0.2636	28.84	7.97	47.67	84.49	22.27	8.17	1.76	14.34	24.27	6.40	8.86	117.61	31.00	
39年目	H64	0.99724	0.99220	1.00037	0.99041	0.2534	28.47	7.91	47.69	84.07	21.31	8.07	1.74	14.34	24.16	6.12	8.77	117.00	29.65	
40年目	H65	0.99707	0.99214	1.00037	0.99032	0.2437	28.10	7.85	47.71	83.66	20.39	7.96	1.73	14.35	24.04	5.86	8.69	116.39	28.36	
41年目	H66	0.99690	0.99208	1.00037	0.99023	0.2343	27.74	7.79	47.73	83.25	19.50	7.86	1.72	14.36	23.93	5.61	8.60	115.78	27.13	
42年目	H67	0.99673	0.99202	1.00037	0.99013	0.2253	27.37	7.72	47.74	82.84	18.66	7.76	1.70	14.36	23.82	5.37	8.52	115.17	25.95	
43年目	H68	0.99655	0.99195	1.00037	0.99003	0.2166	27.00	7.66	47.76	82.42	17.85	7.65	1.69	14.37	23.71	5.14	8.43	114.56	24.82	
44年目	H69	0.99637	0.99189	1.00037	0.98993	0.2083	26.63	7.60	47.78	82.01	17.08	7.55	1.68	14.37	23.59	4.91	8.35	113.95	23.73	
45年目	H70	0.99618	0.99182	1.00037	0.98983	0.2003	26.26	7.54	47.80	81.60	16.34	7.44	1.66	14.38	23.48	4.70	8.26	113.34	22.70	
46年目	H71	0.99598	0.99175	1.00037	0.98973	0.1926	25.89	7.48	47.81	81.19	15.63	7.34	1.65	14.38	23.37	4.50	8.18	112.73	21.71	
47年目	H72	0.99578	0.99168	1.00037	0.98962	0.1852	25.53	7.41	47.83	80.77	14.96	7.23	1.63	14.39	23.26	4.31	8.09	112.12	20.76	
48年目	H73	0.99558	0.99161	1.00037	0.98951	0.1780	25.16	7.35	47.85	80.36	14.31	7.13	1.62	14.39	23.14	4.12	8.01	111.51	19.85	
49年目	H74	0.99537	0.99154	1.00037	0.98940	0.1712	24.79	7.29	47.87	79.95	13.69	7.03	1.61	14.40	23.03	3.94	7.92	110.90	18.99	
合計							1658.63	442.80	2008.86	4408.29	2352.09	470.04	97.61	693.86	1261.51	671.57	92.44	6162.24	3295.54	

中国横断自動車道 姫路鳥取線（佐用～西栗倉）

一般国道373号 志戸坂峠道路

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	中国横断自動車道 姫路島取線 使用～西栗倉
事業主体	中国地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（集約便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（整備前）：5,434.7千人・時間/年 渋滞損失削減率：5%（削減時間：272.3千人・時間/年 5,434.7 ⇒5,162.4千人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間（整備前）：458.6千人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：約93%（削減時間：426.4万人・時間/年 458.6 ⇒32.2万人・時間/年）
	○ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	
	○ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
	● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	都市間高速バスの利便性が向上 鳥取～神戸・大阪間の利用者数 整備前 H19 217千人/年 → 整備後 H27 278千人/年 61千人/年増 鳥取～大阪 所要時間 整備前 H19 3時間29分 → 整備後 3時間14分 約15分短縮
	○ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	
	○ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	
	○ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
	● 農林水産物を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	農林水産物を主体とする地域名：岡山県西栗倉村（木材） ハイオオマス産栗都市（農林水産省）に指定（H25年度）
	□ 現道等における総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	
	○ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
物流効率化の支援 都市の再生	○ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果	
	○ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	
	○ 中心市街地内で行われたことによる効果	
	□ 幹線都市計画道路路網密度が1.5km/km以下である市街地内での事業である	
	□ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路路網密度が向上	
	□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となった	

国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A 路線）としての位置づけあり		
	☐ 地域高規格道路の位置づけあり		
	☒ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	対象となる拠点都市：津山市～鳥取市 姫路市～鳥取市	
	☒ 当該路線が隣接した日常活動圏中心城市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心城市：津山市～鳥取市	
	☐ 現道等における交通不能区間が解消		
	☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消		
	☒ 日常活動圏の中心城市へのアクセス向上の状況	対象自治体名：西栗倉村、日常生活圏中心城市：津山市 西栗倉村～津山市 所要時間 整備前 約69分 → 整備後 約49分 約20分短縮	
	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況		
	☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果		
	☒ 主要な観光地へのアクセス向上による効果	対象観光地：西栗倉・道の駅あわくらんどの入込客数 H19：188千人／年 → H28：192千人／年 3千人／年増加	
2. 暮らし	☐ 特別立地法に基づく事業としての効果		
	☐ 新規整備の公共施設と直結されたことによる効果		
	☐ 歴史景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路事業等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果		
	☐ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況		
	☐ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された		
	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり		
	☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成		
	☒ 三次医療施設へのアクセス向上の状況	対象となる三次医療施設名称：津山中央病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：西栗倉村 西栗倉村～津山中央病院 所要時間 整備前 約64分 → 整備後 約42分 約22分短縮	
無電柱化による美しい町並みの形成			
安全で安心できるくらしの確保			

3. 安全	安全な生活環境の確保	● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	現道交通量：整備前 34百台／日 → 整備後 15百台／日 事故件数（現道＋事業区間）：整備前 59件／年 → 整備後 9件／年
	災害への備え	○ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況 □ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消 ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業ユケ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成 □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能 □ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消 □ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消 □ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加 □ 幅員6m以上の道路がないため消火活動ができない地区が解消 □ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約7.8千t/年、排出削減率：約2.4%削減（整備なし320.3千t/年⇒整備あり312.5千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 NOx排出削減量：約19.6t/年、排出削減率：約2.3%削減（整備なし855.7t/年⇒整備あり836.1t/年） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 SPM排出削減量：約1.5t/年、排出削減率：約3.4%削減（整備なし44.2t/年⇒整備あり42.7t/年）
5. その他	他のプロジェクトとの関係	○ 現道等で騒音レベルが夜間基準限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況 ○ その他、環境や景観上の効果 □ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路プログラムに位置づけられている ○ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果 ○ 他機関との連携プログラムに関する効果 ○ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	
	その他		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道373号 志戸坂峠道路
事業主体	中国地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保		区間a（集約便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（整備無）：32,822.7千人・時間/年 32,822.7 ⇒32,538.6千人・時間/年 渋滞損失削減率：0.9%（削減時間：284.1千人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間（整備無）：743.7千人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：約96.6%（削減時間：718.7万人・時間/年 743.7 ⇒25万人・時間/年）
	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	
	○ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	
	○ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
	● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	都市間高速バスの利便性が向上 鳥取～神戸・大阪間の利用者数 整備前 H19 217千人/年 → 整備後 H27 278千人/年 61千人/年増 鳥取～大阪 所要時間 整備前 H19 3時間29分 → 整備後 3時間14分 約15分短縮
	○ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	
	○ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	
	○ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
	● 農林水産物を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	農林水産物を主体とする地域名：岡山県西栗倉村（木材） ハイオオマス産葉都市（農林水産省）に指定（H25年度）
	□ 現道等における総重量25tの車両もしくは180輦背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	
物流効率化の支 援	○ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
	○ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果	
	○ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	
	○ 中心市街地内で行われたことによる効果	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km以下である市街地内での事業である	
	□ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上	
	□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となった	
都市の再生		

国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A 路線）としての位置づけあり		
	☐ 地域高規格道路の位置づけあり		
	☒ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	対象となる拠点都市：津山市～鳥取市 姫路市～鳥取市	
	☒ 当該路線が隣接した日常活動圏中心城市間を最短路で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心城市：津山市～鳥取市	
	☐ 現道等における交通不能区間が解消		
	☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消		
	☐ 日常活動圏の中心城市へのアクセス向上の状況		
	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況		
	☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果		
	● 主要な観光地へのアクセス向上による効果	対象観光地：西栗倉・道の駅あわくらんどの入込客数 H19：188千人／年 → H28：192千人／年 3千人／年増加	
2. 暮らし	☐ 特別立地法に基づく事業としての効果		
	☐ 新規整備の公共施設と直結されたことによる効果		
	☐ 歴史景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路事業等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果		
	☐ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況		
	☐ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された		
	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり		
	市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成		
	☐ 三次医療施設へのアクセス向上の状況		
個性ある地域の形成			
無電柱化による美しい町並みの形成			
安全で安心できるくらしの確保			

3. 安全	安全な生活環境の確保	● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	現道交通量：整備前 34百台／日 → 整備後 15百台／日 事故件数（現道＋事業区間）：整備前 59件／年 → 整備後 9件／年
	災害への備え	○ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況 □ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消 ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業ユケ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成 □ 並行する高強ネットワークの代替路線として機能 □ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消 □ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消 □ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加 □ 幅員6m以上の道路がないため消火活動ができない地区が解消 □ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能	岡山県の緊急輸送道路ネットワーク計画における第一次緊急輸送道路に位置付け 鳥取県の緊急輸送道路ネットワーク計画における第一次緊急輸送道路に位置付け 緊急輸送道路ネットワークの信頼性が向上する
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約2.4千t/年、排出削減率：約0.1%削減（整備なし3,073.2千t/年⇒整備あり3,070.8千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 NOx排出削減量：約13.4t/年、排出削減率：約0.1%削減（整備なし11,341.1t/年⇒整備あり11,327.7t/年） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 SPM排出削減量：約1.1t/年、排出削減率：約0.2%削減（整備なし543.3t/年⇒整備あり542.2t/年）
5. その他	他のプロジェクトとの関係	○ 現道等で騒音レベルが夜間基準限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況 ○ その他、環境や景観上の効果 □ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路プログラムに位置づけられている ○ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果 ○ 他機関との連携プログラムに関する効果 ○ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	
	その他		

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道373号	姫路鳥取線 (佐用～西粟倉)	L=18.2km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,600～10,600	2	近畿地方整備局 中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成29年度		
単純合計	585億円	118億円	703億円
基準年における 現在価値 (C)	882億円	62億円	944億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成29年度			
供 用 年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	29億円	7.3億円	3.7億円	40億円
基準年における 現在価値 (B)	771億円	197億円	92億円	1,060億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1.1
経済的純現在価値(事業全体)	116億円
経済的内部収益率(事業全体)	4.5%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式－3①

事業名：姫路鳥取線（佐用～西栗倉）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 : 18.2km	交通量※1	[台/日]	－	10,000
	走行時間※2	[分]	－	16
	走行時間費用※3	[億円/年]	－	29.85
②主な周 辺道路※4	国道373 : 22.5km	交通量	10,400	900
		走行時間	32	31
		走行時間費用	64.01	5.17
		交通量		
		走行時間		
		走行時間費用		
		交通量		
		走行時間		
		走行時間費用		
		交通量		
		走行時間		
		走行時間費用		
		交通量		
		走行時間		
		走行時間費用		
③その他道路合計 : 668.3km		走行時間費用	576.13	574.43

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計 : 709.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	640.14	609.45	30.69

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：姫路鳥取線（佐用～西粟倉）

(2)

項目			チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		☒	
	その他		☐	
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		平成29年度	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載		☐	
	最終配分の速度 採用理由を記載		☐	
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)		☒	

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日系数 休日系数を考慮した理由および採用した休日系数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
			考慮しない	☒
	冬期交通の影響	考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
			交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定
		その他 ()		☐
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒	
独自に設定した値を使用		☐		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する	☐		
その他				

事業名:姫路鳥取線(佐用～西栗倉)

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他()	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である		
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：姫路鳥取線(佐用～西粟倉)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-10年目	H15	1.7317	109.0	110.98	181.43		
-9年目	H16	1.6651	108.0	159.21	252.57		
-8年目	H17	1.6010	106.7	126.84	195.84		
-7年目	H18	1.5395	105.9	65.15	97.45		
-6年目	H19	1.4802	105.0	29.53	42.84		
-5年目	H20	1.4233	104.4	27.08	37.99		
-4年目	H21	1.3686	103.0	21.67	29.63		
-3年目	H22	1.3159	101.3	13.94	18.63		
-2年目	H23	1.2653	99.8	12.38	16.15		
-1年目	H24	1.2167	99.0	17.14	21.68		
供用開始年次	H25	1.1699	99.0	1.33	1.62	2.35	2.86
1年目	H26	1.1249	101.5			2.35	2.68
2年目	H27	1.0816	102.9			2.35	2.54
3年目	H28	1.0400	102.9			2.35	2.45
4年目	H29	1.0000	102.9			2.35	2.35
5年目	H30	0.9615	102.9			2.35	2.26
6年目	H31	0.9246	102.9			2.35	2.17
7年目	H32	0.8890	102.9			2.35	2.09
8年目	H33	0.8548	102.9			2.35	2.01
9年目	H34	0.8219	102.9			2.35	1.93
10年目	H35	0.7903	102.9			2.35	1.86
11年目	H36	0.7599	102.9			2.35	1.79
12年目	H37	0.7307	102.9			2.35	1.72
13年目	H38	0.7026	102.9			2.35	1.65
14年目	H39	0.6756	102.9			2.35	1.59
15年目	H40	0.6496	102.9			2.35	1.53
16年目	H41	0.6246	102.9			2.35	1.47
17年目	H42	0.6006	102.9			2.35	1.41
18年目	H43	0.5775	102.9			2.35	1.36
19年目	H44	0.5553	102.9			2.35	1.31
20年目	H45	0.5339	102.9			2.35	1.26
21年目	H46	0.5134	102.9			2.35	1.21
22年目	H47	0.4936	102.9			2.35	1.16
23年目	H48	0.4746	102.9			2.35	1.12
24年目	H49	0.4564	102.9			2.35	1.07
25年目	H50	0.4388	102.9			2.35	1.03
26年目	H51	0.4220	102.9			2.35	0.99
27年目	H52	0.4057	102.9			2.35	0.95
28年目	H53	0.3901	102.9			2.35	0.92
29年目	H54	0.3751	102.9			2.35	0.88
30年目	H55	0.3607	102.9			2.35	0.85
31年目	H56	0.3468	102.9			2.35	0.82
32年目	H57	0.3335	102.9			2.35	0.78
33年目	H58	0.3207	102.9			2.35	0.75
34年目	H59	0.3083	102.9			2.35	0.73
35年目	H60	0.2965	102.9			2.35	0.70
36年目	H61	0.2851	102.9			2.35	0.67
37年目	H62	0.2741	102.9			2.35	0.64
38年目	H63	0.2636	102.9			2.35	0.62
39年目	H64	0.2534	102.9			2.35	0.60
40年目	H65	0.2437	102.9			2.35	0.57
41年目	H66	0.2343	102.9			2.35	0.55
42年目	H67	0.2253	102.9			2.35	0.53
43年目	H68	0.2166	102.9			2.35	0.51
44年目	H69	0.2083	102.9			2.35	0.49
45年目	H70	0.2003	102.9			2.35	0.47
46年目	H71	0.1926	102.9			2.35	0.45
47年目	H72	0.1852	102.9			2.35	0.44
48年目	H73	0.1780	102.9			2.35	0.42
49年目	H74	0.1712	102.9	-79.31	-13.58	2.35	0.40
合計				505.95	882.27	117.59	61.61
単純事業費計				585.26		117.59	

注) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:姫路鳥取線(佐用～西栗倉)

様式-5

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽70%)					GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合 計	
		割引率						現在価値				現在価値				現在価値		便益合計 (①～③)	割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	①*(A)*(B)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	②*(A)*(B)		
供用開始年次	H29																		
1年目	H25	0.99627	0.99486	1.01339	0.99869	1.1699	99.0	13.89	3.79	11.15	28.83	35.05	3.58	0.78	2.98	7.34	8.93	39.83	48.43
2年目	H26	0.99626	0.99483	1.01321	0.99868	1.1249	101.5	13.83	3.77	11.30	28.90	32.96	3.57	0.78	3.02	7.36	8.40	39.92	45.53
3年目	H27	0.99624	0.99480	1.01304	0.99868	1.0816	102.9	13.78	3.75	11.45	28.98	31.35	3.55	0.77	3.06	7.39	7.99	40.02	43.28
4年目	H28	0.99623	0.99477	1.01287	0.99868	1.0400	102.9	13.73	3.73	11.60	29.06	30.22	3.54	0.77	3.10	7.41	7.70	40.11	41.71
5年目	H29	0.99621	0.99475	1.01271	0.99868	1.0000	102.9	13.68	3.71	11.74	29.13	29.13	3.53	0.77	3.14	7.43	7.43	40.20	40.20
6年目	H30	0.99620	0.99472	1.01255	0.99868	0.9615	102.9	13.63	3.69	11.89	29.21	28.08	3.51	0.76	3.18	7.45	7.16	40.29	38.74
7年目	H31	0.99618	0.99469	1.01239	0.99868	0.9246	102.9	13.57	3.67	12.04	29.28	27.07	3.50	0.76	3.21	7.47	6.91	40.39	37.34
8年目	H32	0.99617	0.99466	1.01224	0.99867	0.8890	102.9	13.52	3.65	12.19	29.36	26.10	3.49	0.75	3.25	7.49	6.66	40.48	35.99
9年目	H33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99988	0.8548	102.9	13.48	3.63	12.38	29.49	25.21	3.48	0.75	3.31	7.53	6.44	40.65	34.75
10年目	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.8219	102.9	13.44	3.61	12.57	29.62	24.35	3.47	0.75	3.36	7.57	6.22	40.82	33.55
11年目	H35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.7903	102.9	13.41	3.59	12.76	29.76	23.52	3.46	0.74	3.41	7.61	6.01	40.99	32.39
12年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.7599	102.9	13.37	3.57	12.96	29.89	22.71	3.45	0.74	3.46	7.64	5.81	41.16	31.28
13年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.7307	102.9	13.33	3.55	13.15	30.02	21.94	3.44	0.73	3.51	7.68	5.61	41.33	30.20
14年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.7026	102.9	13.29	3.52	13.34	30.15	21.19	3.43	0.73	3.56	7.72	5.42	41.50	29.15
15年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.6756	102.9	13.25	3.50	13.53	30.29	20.46	3.42	0.72	3.61	7.75	5.24	41.66	28.15
16年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.6496	102.9	13.21	3.48	13.73	30.42	19.76	3.41	0.72	3.67	7.79	5.06	41.83	27.17
17年目	H41	0.99707	0.99387	1.01403	0.99988	0.6246	102.9	13.17	3.46	13.92	30.55	19.08	3.40	0.71	3.72	7.83	4.89	42.00	26.23
18年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.6006	102.9	13.13	3.44	14.11	30.69	18.43	3.39	0.71	3.77	7.87	4.72	42.17	25.33
19年目	H43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.5775	102.9	13.03	3.42	14.13	30.58	17.66	3.36	0.70	3.77	7.84	4.53	42.02	24.26
20年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.5539	102.9	12.93	3.39	14.14	30.47	16.92	3.34	0.70	3.78	7.81	4.34	41.86	23.24
21年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.5339	102.9	12.83	3.37	14.16	30.36	16.21	3.31	0.70	3.78	7.79	4.16	41.71	22.27
22年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.5134	102.9	12.73	3.34	14.18	30.25	15.53	3.28	0.69	3.79	7.76	3.98	41.55	21.33
23年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.4936	102.9	12.63	3.32	14.19	30.14	14.88	3.26	0.69	3.79	7.73	3.82	41.39	20.43
24年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.4746	102.9	12.53	3.30	14.21	30.04	14.26	3.23	0.68	3.79	7.71	3.66	41.24	19.57
25年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.4564	102.9	12.43	3.27	14.23	29.93	13.66	3.21	0.68	3.80	7.68	3.50	41.08	18.75
26年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.4388	102.9	12.33	3.25	14.24	29.82	13.09	3.18	0.67	3.80	7.65	3.36	40.93	17.96
27年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.4250	102.9	12.23	3.22	14.26	29.71	12.54	3.15	0.67	3.81	7.63	3.22	40.77	17.20
28年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.4071	102.9	12.13	3.20	14.28	29.60	12.01	3.13	0.66	3.81	7.60	3.08	40.61	16.48
29年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.3901	102.9	12.03	3.18	14.29	29.49	11.51	3.10	0.66	3.82	7.57	2.95	40.46	15.78
30年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.3751	102.9	11.92	3.15	14.31	29.39	11.02	3.08	0.65	3.82	7.55	2.83	40.30	15.12
31年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.3607	102.9	11.82	3.13	14.32	29.28	10.56	3.05	0.65	3.83	7.52	2.71	40.15	14.48
32年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.3468	102.9	11.72	3.11	14.34	29.17	10.12	3.02	0.64	3.83	7.49	2.60	39.99	13.87
33年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.3335	102.9	11.62	3.08	14.36	29.06	9.69	3.00	0.64	3.83	7.47	2.49	39.84	13.28
34年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.3207	102.9	11.52	3.06	14.37	28.95	9.28	2.97	0.63	3.84	7.44	2.39	39.68	12.72
35年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.3083	102.9	11.42	3.03	14.39	28.84	8.89	2.95	0.63	3.84	7.41	2.29	39.52	12.19
36年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2965	102.9	11.32	3.01	14.41	28.74	8.52	2.92	0.62	3.85	7.39	2.19	39.37	11.67
37年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2851	102.9	11.22	2.99	14.42	28.63	8.16	2.89	0.62	3.85	7.36	2.10	39.21	11.18
38年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2741	102.9	11.12	2.96	14.44	28.52	7.82	2.87	0.61	3.86	7.33	2.01	39.06	10.71
39年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2636	102.9	11.02	2.94	14.46	28.41	7.49	2.84	0.61	3.86	7.31	1.93	38.90	10.25
40年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.2534	102.9	10.91	2.92	14.47	28.30	7.17	2.81	0.60	3.86	7.28	1.85	38.75	9.82
41年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.2437	102.9	10.81	2.89	14.49	28.19	6.87	2.79	0.60	3.87	7.25	1.77	38.59	9.40
42年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.2343	102.9	10.71	2.87	14.51	28.09	6.58	2.76	0.59	3.87	7.23	1.69	38.43	9.01
43年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.2253	102.9	10.61	2.84	14.52	27.98	6.30	2.74	0.59	3.88	7.20	1.62	38.28	8.62
44年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.2166	102.9	10.51	2.82	14.54	27.87	6.04	2.71	0.58	3.88	7.18	1.55	38.12	8.26
45年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.2083	102.9	10.41	2.80	14.56	27.76	5.78	2.68	0.58	3.89	7.15	1.49	37.97	7.91
46年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.2003	102.9	10.31	2.77	14.57	27.65	5.54	2.66	0.57	3.89	7.12	1.43	37.81	7.57
47年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1926	102.9	10.21	2.75	14.59	27.54	5.30	2.63	0.57	3.90	7.10	1.37	37.66	7.25
48年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1852	102.9	10.11	2.72	14.60	27.44	5.08	2.61	0.56	3.90	7.07	1.31	37.50	6.94
49年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1780	102.9	10.01	2.70	14.62	27.33	4.87	2.58	0.56	3.90	7.04	1.25	37.34	6.65
合計								609.75	162.59	666.04	1458.39	770.61	157.25	33.56	183.19	374.00	197.26	2002.63	1059.98

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道373号	志戸坂峠道路	L=18.4km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,500～9,600	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成29年度		
単純合計	876億円	117億円	993億円
基準年における 現在価値 (C)	1,732億円	75億円	1,806億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成29年度			
供用年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	20億円	3.7億円	2.5億円	26億円
基準年における 現在価値 (B)	696億円	118億円	77億円	890億円

③ 結 果

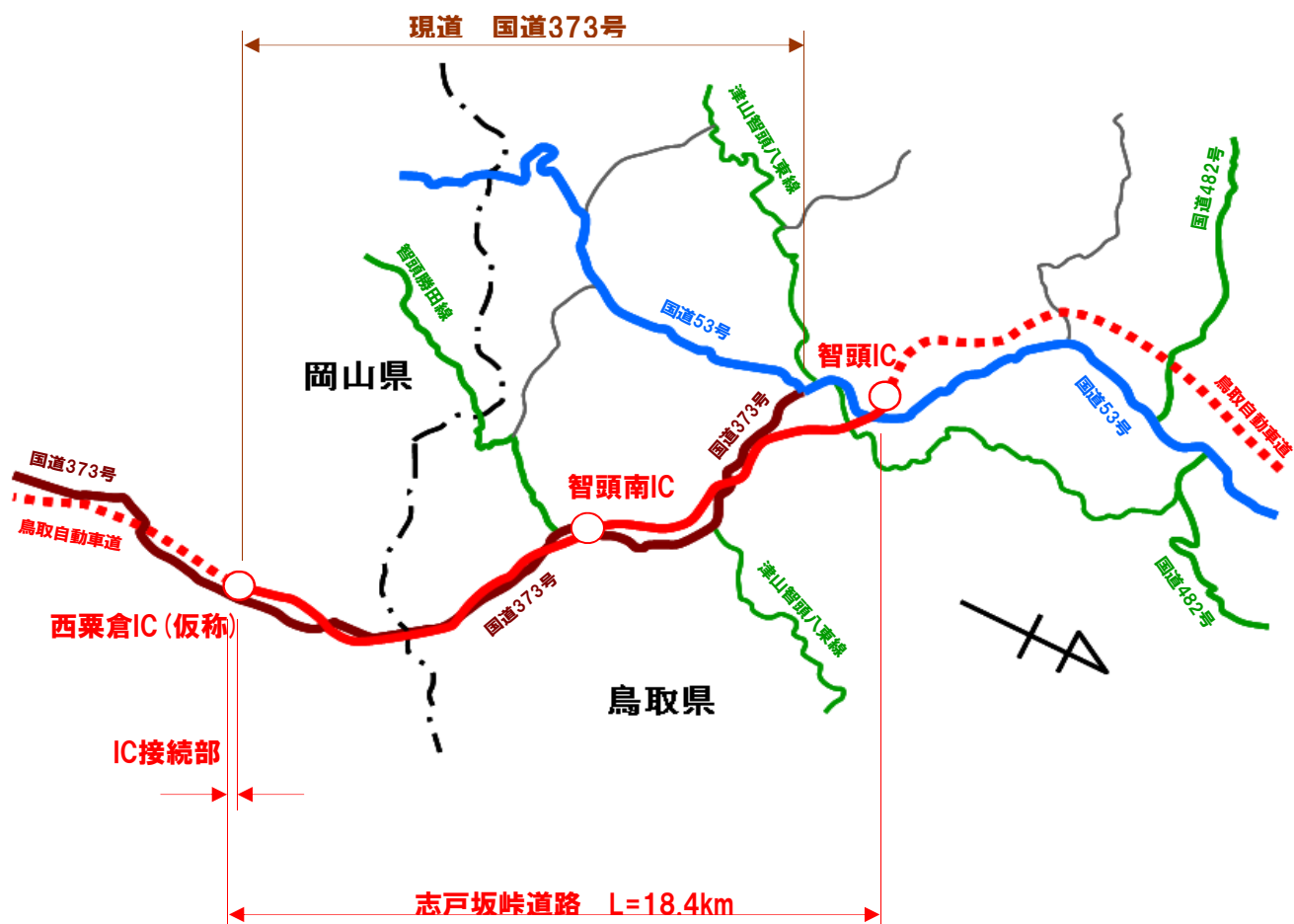
費用便益比(事業全体)	0.5
経済的純現在価値(事業全体)	-916億円
経済的内部収益率(事業全体)	1.4%

事業名：志戸坂峠道路

(推計時点 H42年)

- ※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：志戸坂峠道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒	
	その他	☐	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成29年度	
	1時点のみ推計	☒ (H42)	
交通流の推計時点	複数時点での推計	☐	
	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
推計の状況	整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)
開発交通量の考慮	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
	その他()	☐	
	無	☒	
	有	☐	
配分交通量の推計手法	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
	簡易手法の採択理由	Q-V式を用いた配分	☐
		転換率式を用いた配分	☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分	☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐
		簡易手法	☐
		小規模事業である	☐
		山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
その他()	☐		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	☐	
	最終配分の速度 採用理由を記載	☐	
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	☒	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する	☐		
その他				

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他()	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である		
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		
		考慮する		
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名: 志戸坂峠道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-31年目	S52	4.8010	86.4	1.20	6.86		
-30年目	S53	4.6164	90.0	6.00	31.67		
-29年目	S54	4.4388	92.4	15.00	74.15		
-28年目	S55	4.2681	98.2	7.35	32.87		
-27年目	S56	4.1039	100.7	4.05	16.98		
-26年目	S57	3.9461	101.9	0.45	1.79		
-25年目	S58	3.7943	102.9	1.66	6.30		
-24年目	S59	3.6484	105.0	1.60	5.72		
-23年目	S60	3.5081	105.7	2.40	8.20		
-22年目	S61	3.3731	107.6	3.30	10.65		
-21年目	S62	3.2434	107.3	6.80	21.15		
-20年目	S63	3.1187	107.9	15.40	45.80		
-19年目	H1	2.9987	110.8	15.73	43.81		
-18年目	H2	2.8834	113.3	13.64	35.72		
-17年目	H3	2.7725	116.0	35.92	88.33		
-16年目	H4	2.6658	117.6	34.46	80.38		
-15年目	H5	2.5633	117.9	42.98	96.16		
-14年目	H6	2.4647	117.8	42.40	91.29		
-13年目	H7	2.3699	117.1	40.49	84.33		
-12年目	H8	2.2788	116.6	30.10	60.53		
-11年目	H9	2.1911	117.5	16.70	32.05		
-10年目	H10	2.1068	116.9	35.77	66.33		
-9年目	H11	2.0258	115.2	37.61	68.05		
-8年目	H12	1.9479	113.8	35.33	62.22		
-7年目	H13	1.8730	112.4	36.81	63.12		
-6年目	H14	1.8009	110.5	49.55	83.10		
-5年目	H15	1.7317	109.0	57.56	94.10		
-4年目	H16	1.6651	108.0	57.28	90.87		
-3年目	H17	1.6010	106.7	59.62	92.05		
-2年目	H18	1.5395	105.9	47.43	70.95		
-1年目	H19	1.4802	105.0	52.82	76.62		
供用開始年次	H20	1.4233	104.4	33.15	46.50	2.30	3.22
1年目	H21	1.3686	103.0	22.57	30.86	2.30	3.14
2年目	H22	1.3159	101.3	2.86	3.82	2.30	3.07
3年目	H23	1.2653	99.8	5.71	7.45	2.30	3.00
4年目	H24	1.2167	99.0	3.81	4.82	2.30	2.90
5年目	H25	1.1699	99.0			2.35	2.86
6年目	H26	1.1249	101.5			2.35	2.68
7年目	H27	1.0816	102.9			2.35	2.54
8年目	H28	1.0400	102.9			2.35	2.45
9年目	H29	1.0000	102.9			2.35	2.35
10年目	H30	0.9615	102.9			2.35	2.26
11年目	H31	0.9246	102.9			2.35	2.17
12年目	H32	0.8890	102.9			2.35	2.09
13年目	H33	0.8548	102.9			2.35	2.01
14年目	H34	0.8219	102.9			2.35	1.93
15年目	H35	0.7903	102.9			2.35	1.86
16年目	H36	0.7599	102.9			2.35	1.79
17年目	H37	0.7307	102.9			2.35	1.72
18年目	H38	0.7026	102.9			2.35	1.65
19年目	H39	0.6756	102.9			2.35	1.59
20年目	H40	0.6496	102.9			2.35	1.53
21年目	H41	0.6246	102.9			2.35	1.47
22年目	H42	0.6006	102.9			2.35	1.41
23年目	H43	0.5775	102.9			2.35	1.36
24年目	H44	0.5553	102.9			2.35	1.31
25年目	H45	0.5339	102.9			2.35	1.26
26年目	H46	0.5134	102.9			2.35	1.21
27年目	H47	0.4936	102.9			2.35	1.16
28年目	H48	0.4746	102.9			2.35	1.12
29年目	H49	0.4564	102.9			2.35	1.07
30年目	H50	0.4388	102.9			2.35	1.03
31年目	H51	0.4220	102.9			2.35	0.99
32年目	H52	0.4057	102.9			2.35	0.95
33年目	H53	0.3901	102.9			2.35	0.92
34年目	H54	0.3751	102.9			2.35	0.88
35年目	H55	0.3607	102.9			2.35	0.85
36年目	H56	0.3468	102.9			2.35	0.82
37年目	H57	0.3335	102.9			2.35	0.78
38年目	H58	0.3207	102.9			2.35	0.75
39年目	H59	0.3083	102.9			2.35	0.73
40年目	H60	0.2965	102.9			2.35	0.70
41年目	H61	0.2851	102.9			2.35	0.67
42年目	H62	0.2741	102.9			2.35	0.64
43年目	H63	0.2636	102.9			2.35	0.62
44年目	H64	0.2534	102.9			2.35	0.60
45年目	H65	0.2437	102.9			2.35	0.57
46年目	H66	0.2343	102.9			2.35	0.55
47年目	H67	0.2253	102.9			2.35	0.53
48年目	H68	0.2166	102.9			2.35	0.51
49年目	H69	0.2083	102.9	-19.41	-4.04	2.35	0.49
合計				856.10	1731.57	117.32	74.76
単純事業費計				875.51		117.32	

注)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

一般国道５３号 岡山北バイパス
〔費用便益比（ B/C ）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道５３号 岡山北バイパス
事業主体	中国地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（整備前）：74,949.7千人・時間/年 渋滞損失削減率：5.6%（削減時間：4,201.1千人・時間/年 74,949.7 ⇒70,748.6千人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間（整備前）：3,620.7千人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：約81.8%（削減時間：2,963.3万人・時間/年 3,620.7 ⇒657.4万人・時間/年）
	○ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	
	○ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況	
	● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	岡山空港 リムジンバスの利便性が向上 岡山駅～岡山空港間の運行本数 開業時 H15 10便/日 → 整備後 H29 42便/日 32便/日増
	○ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	
物流効率化の支援	● 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	岡山駅から岡山空港へのアクセス性が向上 岡山駅～岡山空港：整備前 約36分 → 整備後 約26分 約10分短縮
	○ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
	○ 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	
	□ 現道等における総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	
	○ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	
都市の再生	○ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果	
	○ 市街地再開発、区画整理等の治達まちづくりとの連携に関する効果	
	○ 中心市街地内で行われたことによる効果	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上	
	対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となった	

国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自導道（A 路線）としての位置づけあり ☒ 地域高規格道路の位置づけあり ☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する ☒ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する ☐ 現道等における交通不能区間が解消 ☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消 ☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	 	
	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況 ☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果 ☐ 主要な観光地へのアクセス向上による効果 ☐ 特別立地法に基づく事業としての効果 ☐ 新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果 ☐ 歴史景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路事業等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果 ☐ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況 ☐ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	 	
	☐ 対象区間が電線類地中化 5 ヶ年計画に位置づけあり ☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成 ☐ 三次医療施設へのアクセス向上の状況	 	
2. 暮らし	☐ 歩行者・自転車のための生活空間の形成 ☐ 無電柱化による美しい町並みの形成 ☐ 安全で安心して暮らせるくらしの確保		

3. 安全	安全な生活環境の確保	● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	現道交通量（本型車）：整備前 232（53）西台／日 → 整備後 229（9）西台／日 死傷事故率（現道＋ハイバス）：整備前 82.7件/億台キロ → 整備後47.7件/億台キロ
	災害への備え	○ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況 □ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消 ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり □ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成 □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能 □ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消 □ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消 □ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加 □ 幅員6m以上の道路がないため消火活動ができない地区が解消 □ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能	緊急輸送道路ネットワークの信頼性が向上 （岡山県緊急輸送道路ネットワーク計画の第一次緊急輸送道路に位置付け（国道53号））
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約11.6千t/年、排出削減率：約0.5%削減（整備なし2,567.5千t/年⇒整備あり2,555.9千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 NOx排出削減量：約26.1t/年、排出削減率：約0.4%削減（整備なし6,384.5t/年⇒整備あり6,358.4t/年） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 SPM排出削減量：約1.7t/年、排出削減率：約0.5%削減（整備なし332.8t/年⇒整備あり331.1t/年）
5. その他	他のプロジェクトとの関係	○ 現道等で騒音レベルが夜間基準限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況 ○ その他、環境や景観上の効果 □ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路プログラムに位置づけられている ● 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果 ○ 他機関との連携プログラムに関する効果 ○ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	H5. 3山陽自動車道岡山10供用開始、岡山10へのアクセス道路として機能
	その他		

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道53号	岡山北バイパス	L=10.5km	地域高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
17,200～54,900	2～4	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成29年度		
単純合計	476億円	85億円	561億円
基準年における 現在価値 (C)	1,152億円	74億円	1,226億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成29年度			
供 用 年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	80億円	5.5億円	0.38億円	86億円
基準年における 現在価値 (B)	4,056億円	248億円	14億円	4,318億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	3.5
経済的純現在価値(事業全体)	3,092億円
経済的内部収益率(事業全体)	10.1%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式－3①

事業名：岡山北バイパス

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路		交通量※ ¹	[台/日]	17,100	29,400
		走行時間※ ²	[分]	6	18
		: 10.5km 走行時間費用※ ³	[億円/年]	20.21	96.32
②主な 周辺道路 ※ ⁴	現道(旧 53号)	交通量	[台/日]	28,700	12,300
		走行時間	[分]	23	14
		: 7.3km 走行時間費用	[億円/年]	124.75	34.84
	主)妹尾 御津線	交通量	[台/日]	7,800	4,200
		走行時間	[分]	28	27
		: 17.9km 走行時間費用	[億円/年]	39.94	20.09
	県)上芳 賀岡山	交通量	[台/日]	18,800	15,200
		走行時間	[分]	14	13
		: 6.1km 走行時間費用	[億円/年]	47.72	33.14
	主)岡山 吉井線	交通量	[台/日]	23,400	21,400
		走行時間	[分]	12	11
		: 5.4km 走行時間費用	[億円/年]	44.30	39.68
③その他道路合計 : 2693.8km		走行時間費用	[億円/年]	6,392.65	6,352.00

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2741.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,669.57	6,576.07	93.49

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

[illegible]

費用便益分析の条件

事業名：岡山北バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成29年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 ☒ (H42)		
		複数時点での推計 ☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
	開発交通量の考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	☐		
	採用理由を記載			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	☒		

(3)

項目			チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒	
		独自に設定した値を使用	☐	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する	☐		
その他				

- 66 -

費用の現在価値算定表

箇所名: 岡山北バイパス

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
						0.18	10.5
						1.89	
-25年目	S49	5.4005	71.1	0.10	0.78		
-24年目	S50	5.1928	75.2	0.10	0.71		
-23年目	S51	4.9931	81.5	0.40	2.52		
-22年目	S52	4.8010	86.4	0.15	0.86		
-21年目	S53	4.6164	90.0	0.20	1.06		
-20年目	S54	4.4388	92.4	0.25	1.24		
-19年目	S55	4.2681	98.2	11.20	50.07		
-18年目	S56	4.1039	100.7	1.70	7.13		
-17年目	S57	3.9461	101.9	8.10	32.28		
-16年目	S58	3.7943	102.9	13.40	50.84		
-15年目	S59	3.6484	105.0	11.90	42.57		
-14年目	S60	3.5081	105.7	14.90	50.86		
-13年目	S61	3.3731	107.6	21.90	70.67		
-12年目	S62	3.2434	107.3	23.20	72.13		
-11年目	S63	3.1187	107.9	28.71	85.38		
-10年目	H1	2.9987	110.8	27.86	77.62		
-9年目	H2	2.8834	113.3	25.17	65.95		
-8年目	H3	2.7725	116.0	16.12	39.66		
-7年目	H4	2.6658	117.6	14.17	33.06		
-6年目	H5	2.5633	117.9	29.25	65.44		
-5年目	H6	2.4647	117.8	26.03	56.03		
-4年目	H7	2.3699	117.1	47.26	98.42		
-3年目	H8	2.2788	116.6	31.94	64.23		
-2年目	H9	2.1911	117.5	31.16	59.80		
-1年目	H10	2.1068	116.9	34.40	63.80		
供用開始年次	H11	2.0258	115.2	18.57	33.61	1.56	2.81
1年目	H12	1.9479	113.8	11.43	20.13	1.56	2.74
2年目	H13	1.8730	112.4	3.52	6.04	1.56	2.67
3年目	H14	1.8009	110.5	5.33	8.94	1.56	2.61
4年目	H15	1.7317	109.0	3.14	5.14	1.56	2.54
5年目	H16	1.6651	108.0	1.90	3.02	1.56	2.47
6年目	H17	1.6010	106.7	1.14	1.76	1.56	2.40
7年目	H18	1.5395	105.9	0.20	0.30	1.56	2.33
8年目	H19	1.4802	105.0	0.98	1.42	1.56	2.26
9年目	H20	1.4233	104.4	0.09	0.12	1.56	2.18
10年目	H21	1.3686	103.0	2.13	2.92	1.56	2.13
11年目	H22	1.3159	101.3	5.14	6.87	1.56	2.08
12年目	H23	1.2653	99.8	2.09	2.72	1.56	2.03
13年目	H24	1.2167	99.0	1.07	1.36	1.56	1.97
14年目	H25	1.1699	99.0			1.75	2.13
15年目	H26	1.1249	101.5			1.75	2.00
16年目	H27	1.0816	102.9			1.75	1.89
17年目	H28	1.0400	102.9			1.75	1.82
18年目	H29	1.0000	102.9			1.75	1.75
19年目	H30	0.9615	102.9			1.75	1.68
20年目	H31	0.9246	102.9			1.75	1.62
21年目	H32	0.8890	102.9			1.75	1.56
22年目	H33	0.8548	102.9			1.75	1.50
23年目	H34	0.8219	102.9			1.75	1.44
24年目	H35	0.7903	102.9			1.75	1.38
25年目	H36	0.7599	102.9			1.75	1.33
26年目	H37	0.7307	102.9			1.75	1.28
27年目	H38	0.7026	102.9			1.75	1.23
28年目	H39	0.6756	102.9			1.75	1.18
29年目	H40	0.6496	102.9			1.75	1.14
30年目	H41	0.6246	102.9			1.75	1.09
31年目	H42	0.6006	102.9			1.75	1.05
32年目	H43	0.5775	102.9			1.75	1.01
33年目	H44	0.5553	102.9			1.75	0.97
34年目	H45	0.5339	102.9			1.75	0.93
35年目	H46	0.5134	102.9			1.75	0.90
36年目	H47	0.4936	102.9			1.75	0.86
37年目	H48	0.4746	102.9			1.75	0.83
38年目	H49	0.4564	102.9			1.75	0.80
39年目	H50	0.4388	102.9			1.75	0.77
40年目	H51	0.4220	102.9			1.75	0.74
41年目	H52	0.4057	102.9			1.75	0.71
42年目	H53	0.3901	102.9			1.75	0.68
43年目	H54	0.3751	102.9			1.75	0.66
44年目	H55	0.3607	102.9			1.75	0.63
45年目	H56	0.3468	102.9			1.75	0.61
46年目	H57	0.3335	102.9			1.75	0.58
47年目	H58	0.3207	102.9			1.75	0.56
48年目	H59	0.3083	102.9			1.75	0.54
49年目	H60	0.2965	102.9	-118.23	-35.05	1.75	0.52
合計				358.10	1152.40	84.78	73.58

単純事業費計		476.32	84.78
--------	--	--------	-------

注) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：岡山北バイパス

様式-5

年次	年度 (基準年)	総走行台の年次別伸び率 (山陽フロー)				GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車	小型貨物	普通貨物	全車		乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①*(A)*(B)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②*(A)*(B)		
1.暫定供用	H11	1,027,756	1,009,309	1,003,009	1,018,222	115.2	53.24	17.22	9.85	80.31	145.31	3.71	0.77	1.04	5.51	9.97	86.20	155.98
1年目	H12	1,041,419	9,987,72	9,987,72	1,027,05	113.8	55.59	17.19	9.84	82.62	145.53	3.87	0.77	1.04	5.67	9.99	88.69	156.21
2年目	H13	1,042,332	9,988,65	9,988,65	1,026,32	117.30	57.94	17.17	9.83	84.94	145.64	4.03	0.77	1.03	5.83	10.01	91.18	156.34
3年目	H14	1,040,060	9,988,71	9,988,71	1,025,67	110.5	60.29	17.15	9.82	87.26	146.34	4.20	0.77	1.03	6.00	10.06	93.67	157.09
4年目	H15	1,039,001	9,988,71	9,988,71	1,025,02	109.0	62.65	17.13	9.80	89.57	146.43	4.36	0.76	1.03	6.16	10.07	96.16	157.19
5年目	H16	1,037,555	9,988,65	9,988,65	1,024,39	108.0	65.00	17.10	9.79	91.89	145.78	4.52	0.76	1.03	6.32	10.02	98.64	156.49
6年目	H17	1,036,619	9,988,71	9,988,71	1,023,83	106.7	67.35	17.08	9.78	94.21	145.46	4.69	0.76	1.03	6.48	10.01	101.13	156.15
7年目	H18	9,996,36	9,995,03	1,014,77	9,998,70	105.9	67.11	17.00	9.92	94.02	140.64	4.67	0.76	1.04	6.47	9.99	100.94	150.99
8年目	H19	9,996,35	9,995,01	1,014,56	9,998,70	148.02	66.86	16.91	10.07	93.84	136.12	4.65	0.75	1.06	6.47	9.98	100.75	146.15
9年目	H20	9,996,34	9,994,98	1,014,35	9,998,69	142.33	66.62	16.83	10.21	93.65	131.38	4.64	0.75	1.07	6.46	9.07	100.56	141.07
10年目	H21	9,996,32	9,994,96	1,014,15	9,998,69	136.86	66.37	16.74	10.35	93.47	127.79	4.62	0.75	1.09	6.46	8.83	100.37	137.23
11年目	H22	9,996,31	9,994,93	1,013,95	9,998,69	101.3	66.13	16.67	10.50	93.28	124.69	4.60	0.74	1.11	6.45	8.63	100.18	133.91
12年目	H23	9,996,30	9,994,91	1,013,76	9,998,69	126.53	65.88	16.57	10.64	93.10	121.45	4.59	0.74	1.12	6.45	8.41	99.98	130.44
13年目	H24	9,996,28	9,994,88	1,013,57	9,998,69	121.67	65.64	16.49	10.79	92.91	117.49	4.57	0.74	1.14	6.44	8.15	99.79	128.20
2.完成供用	H25	9,996,27	9,994,86	1,013,39	9,998,69	99.0	67.57	16.78	11.28	95.72	116.38	3.74	0.51	0.88	5.12	6.23	101.07	122.90
15年目	H26	9,996,26	9,994,83	1,013,21	9,998,68	112.49	67.31	16.77	11.43	95.52	108.93	3.73	0.50	0.89	5.12	5.84	100.88	115.04
16年目	H27	9,996,24	9,994,80	1,013,04	9,998,68	108.16	67.06	16.69	11.58	95.33	103.11	3.71	0.50	0.90	5.11	5.53	100.68	108.90
17年目	H28	9,996,23	9,994,77	1,012,87	9,998,68	104.00	66.81	16.61	11.73	95.14	98.95	3.70	0.50	0.91	5.11	5.31	100.48	104.50
18年目	H29	9,996,21	9,994,75	1,012,71	9,998,68	100.00	66.56	16.52	11.87	94.95	94.95	3.69	0.49	0.92	5.10	5.10	100.29	100.29
19年目	H30	9,996,20	9,994,72	1,012,55	9,998,68	99.15	66.30	16.43	12.02	94.76	91.12	3.67	0.49	0.93	5.10	4.90	100.09	96.24
20年目	H31	9,996,18	9,994,69	1,012,39	9,998,68	98.26	66.05	16.35	12.17	94.57	87.43	3.66	0.49	0.95	5.09	4.71	99.89	92.36
21年目	H32	9,996,17	9,994,66	1,012,24	9,998,67	88.90	65.80	16.26	12.32	94.38	83.90	3.64	0.49	0.96	5.09	4.52	99.70	88.63
22年目	H33	9,997,14	9,994,16	1,015,80	9,998,88	88.54	65.61	16.16	12.52	94.29	80.60	3.63	0.48	0.97	5.09	4.35	99.61	85.15
23年目	H34	9,997,13	9,994,13	1,015,56	9,998,88	82.19	65.42	16.07	12.71	94.20	77.43	3.62	0.48	0.99	5.09	4.19	99.52	81.80
24年目	H35	9,997,13	9,994,09	1,015,32	9,998,88	79.03	65.23	15.97	12.91	94.11	74.38	3.61	0.48	1.00	5.09	4.03	99.44	78.59
25年目	H36	9,997,12	9,994,06	1,015,09	9,998,88	75.99	65.04	15.88	13.10	94.02	71.45	3.60	0.48	1.02	5.10	3.87	99.35	75.50
26年目	H37	9,997,11	9,994,02	1,014,86	9,998,88	73.07	64.86	15.78	13.30	93.94	68.64	3.59	0.47	1.03	5.10	3.73	99.26	72.53
27年目	H38	9,997,10	9,993,98	1,014,65	9,998,88	70.26	64.67	15.69	13.49	93.85	65.94	3.58	0.47	1.05	5.10	3.58	99.18	69.68
28年目	H39	9,997,09	9,993,95	1,014,44	9,998,88	67.56	64.48	15.59	13.69	93.76	63.34	3.57	0.47	1.06	5.10	3.45	99.09	66.94
29年目	H40	9,997,08	9,993,91	1,014,23	9,998,88	64.96	64.29	15.50	13.88	93.67	60.85	3.56	0.46	1.08	5.10	3.32	99.01	64.31
30年目	H41	9,997,08	9,993,87	1,014,03	9,998,88	62.46	64.10	15.40	14.07	93.58	58.45	3.55	0.46	1.09	5.11	3.19	98.92	61.78
31年目	H42	9,997,07	9,993,84	1,013,84	9,998,88	60.06	63.92	15.31	14.27	93.49	56.15	3.54	0.46	1.11	5.11	3.07	98.83	59.36
32年目	H43	9,997,07	9,993,80	1,013,64	9,998,88	57.75	63.73	15.20	14.49	93.40	53.66	3.51	0.46	1.13	5.08	2.93	98.72	56.72
33年目	H44	9,997,06	9,993,77	1,013,44	9,998,88	55.53	63.54	15.10	14.72	93.31	51.27	3.49	0.45	1.15	5.05	2.80	98.61	54.20
34年目	H45	9,997,05	9,993,74	1,013,24	9,998,88	53.39	63.35	14.99	14.95	93.22	48.99	3.46	0.45	1.17	5.02	2.68	98.50	51.79
35年目	H46	9,997,04	9,993,71	1,013,04	9,998,88	51.34	63.16	14.88	15.13	93.13	46.81	3.43	0.45	1.19	4.99	2.56	98.39	49.48
36年目	H47	9,997,03	9,993,68	1,012,84	9,998,88	49.36	62.97	14.78	15.33	93.04	44.72	3.40	0.44	1.21	4.96	2.45	98.28	47.28
37年目	H48	9,997,02	9,993,65	1,012,64	9,998,88	47.46	62.78	14.67	15.53	92.95	42.72	3.38	0.44	1.23	4.93	2.34	98.17	45.17
38年目	H49	9,997,01	9,993,62	1,012,44	9,998,88	45.64	62.59	14.57	15.73	92.86	40.82	3.35	0.44	1.25	4.90	2.24	98.06	43.15
39年目	H50	9,997,00	9,993,59	1,012,24	9,998,88	43.88	62.40	14.46	15.93	92.77	38.99	3.32	0.43	1.27	4.87	2.14	97.95	41.23
40年目	H51	9,996,99	9,993,56	1,012,04	9,998,88	42.20	62.21	14.35	16.13	92.68	37.25	3.30	0.43	1.29	4.85	2.04	97.84	39.38
41年目	H52	9,996,98	9,993,53	1,011,84	9,998,88	40.67	62.02	14.25	16.33	92.59	35.58	3.27	0.43	1.31	4.82	1.95	97.72	37.62
42年目	H53	9,996,97	9,993,50	1,011,64	9,998,88	39.15	61.83	14.14	16.53	92.50	33.98	3.24	0.42	1.33	4.79	1.87	97.61	35.94
43年目	H54	9,996,96	9,993,47	1,011,44	9,998,88	37.71	61.64	14.04	16.73	92.41	32.46	3.21	0.42	1.35	4.76	1.79	97.50	34.32
44年目	H55	9,996,95	9,993,44	1,011,24	9,998,88	36.30	61.45	13.93	16.93	92.32	31.00	3.19	0.42	1.37	4.73	1.71	97.39	32.78
45年目	H56	9,996,94	9,993,41	1,011,04	9,998,88	34.96	61.26	13.82	17.13	92.23	29.61	3.16	0.41	1.39	4.70	1.63	97.28	31.31
46年目	H57	9,996,93	9,993,38	1,010,84	9,998,88	33.65	61.07	13.72	17.33	92.14	28.28	3.13	0.41	1.41	4.67	1.56	97.17	29.90
47年目	H58	9,996,92	9,993,35	1,010,64	9,998,88	32.37	60.88	13.61	17.53	92.05	27.00	3.11	0.41	1.43	4.64	1.49	97.06	28.56
48年目	H59	9,996,91	9,993,32	1,010,44	9,998,88	31.14	60.69	13.51	17.73	91.96	25.78	3.08	0.40	1.45	4.61	1.42	96.95	27.27
49年目	H60	9,996,90	9,993,29	1,010,24	9,998,88	30.00	60.50	13.40	17.93	91.87	24.62	3.05	0.40	1.47	4.58	1.36	96.84	26.04
合計							3134.26	784.54	629.21	4548.00	4055.59	186.22	26.98	52.79	265.99	248.15	4828.09	4318.11